

★別冊エースファイブコミックス★

ムウナデバニタキ

I N N O C E N T F A I R Y S

へっぽこくん

HEPPOKOKUN

成年
コミック





ムクナテンシワチ

ヘッポコマン

のぼんじり3



ほえ、
お姉ちゃん
私たち色つきだよ

これは一大事！
トモちゃんがどれだけ
きれいで可愛いか
みんなに見て
もらわないと！

って何で私の
パンツおろそごと
するの？

えっ？

まじりん？

だってココが
重要だもん

トモちゃん
あれ！！

えっ



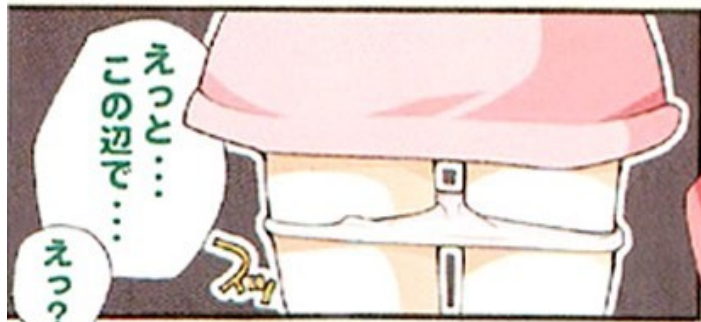
わっ!

いやあ



モーニス

スルル



えっと…
1J6R…

えっ?



はい、1J6
すそ持ってます

ええっ!?



……



ドキ

ドキ



おおっつ



こ…これは
ボクに対する
挑戦状!?

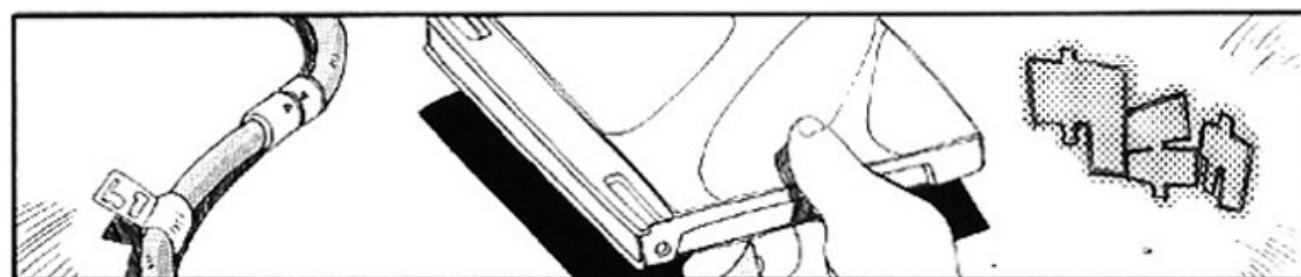
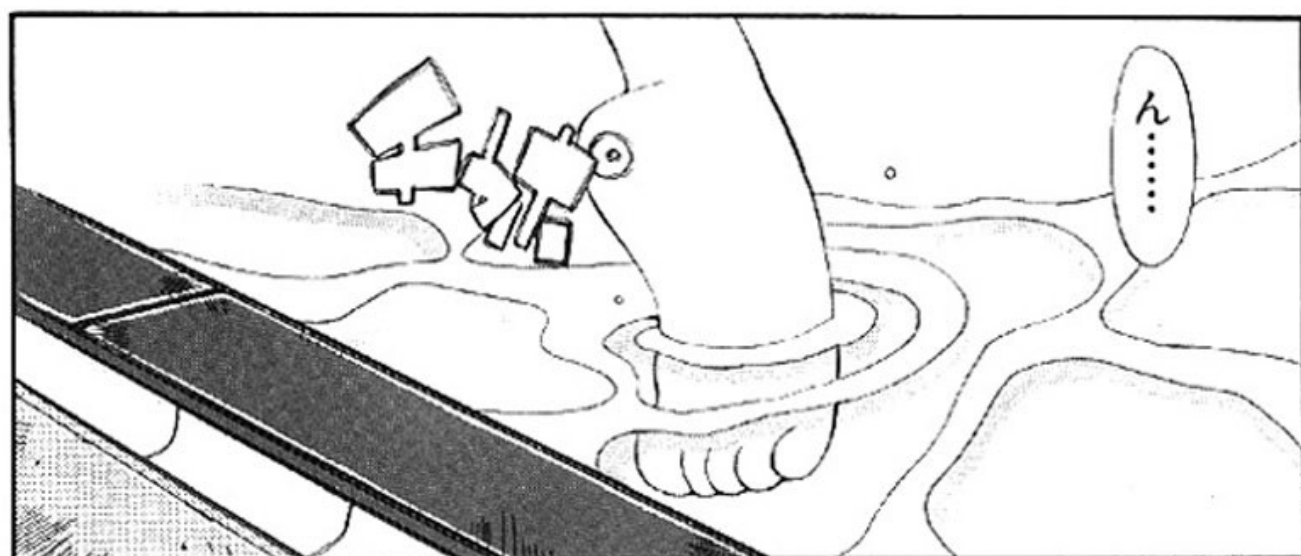
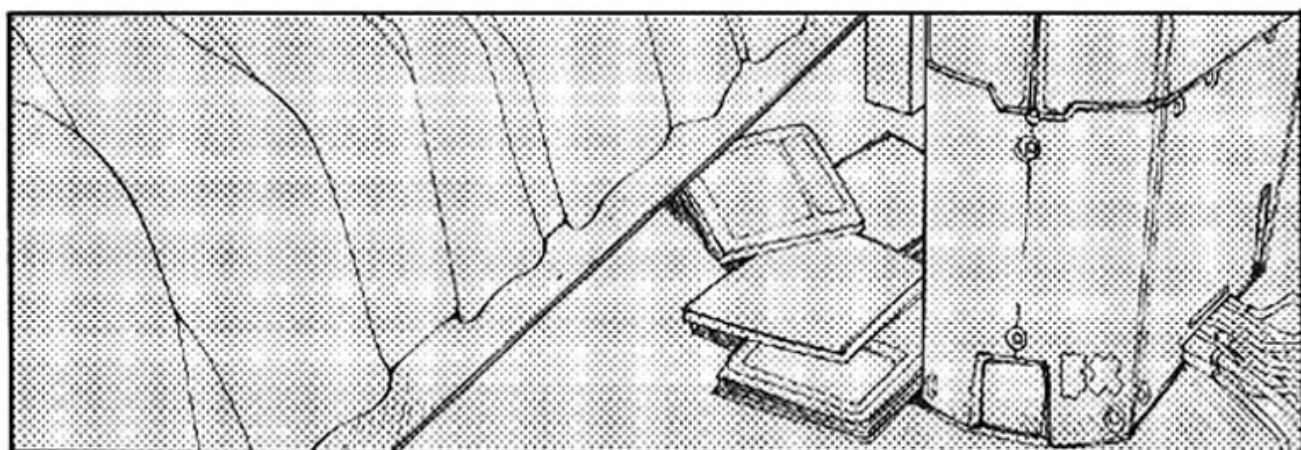
はたまた…

以下次号!!

みたいなあ

お…お姉ちゃん
何、言ってる…

わきやくん



ACCESS.....OK
.....



つめたい

…ちゃんと水だ…

夏休みに
泳げなかったからなあ

MIR

やっ…水の中に
何かいる!?









うああ

ん

そんなに...

あ

いかにせ

あ

あん

だめえ

あ

SYSTEM COMPLETE



めっちゃ
気持ちよかったあ



CONTINUE ? Y/N



さて

次はこれにしようかな



END

MR 2



SYSTEM START
ACCESS.....OK

んっ

あっ...

んっ

んっ

んん...

んっ

んっ
あっ

あっ

あっ

んっ

んっ



6位

すごいになあ…



何やってもお姉ちゃんは

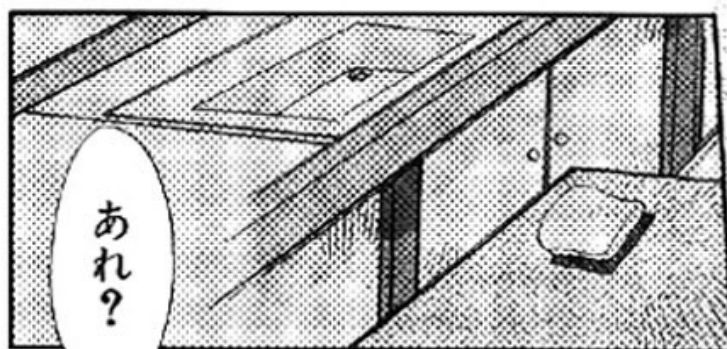




ふあくよく寝たあ…
おはよお…



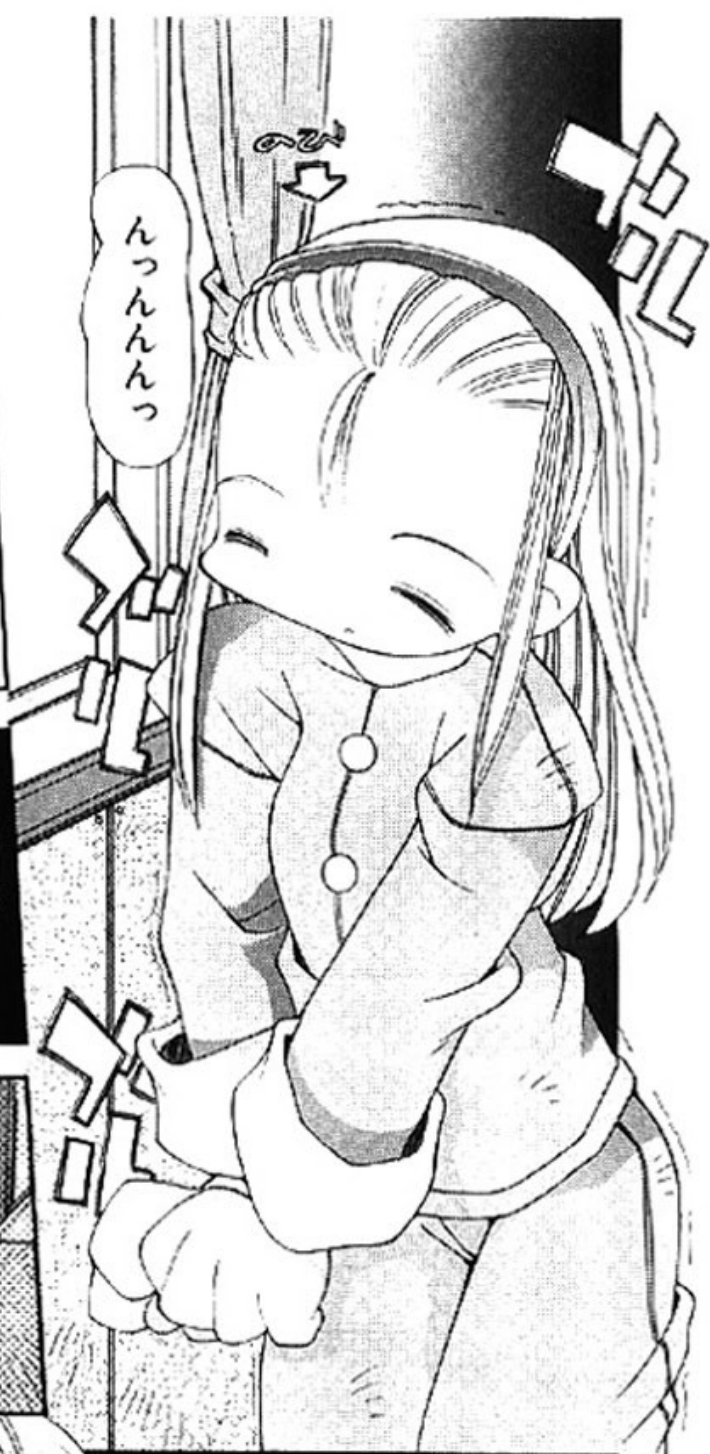
おねえー
ちゃ…ん？



あれ？

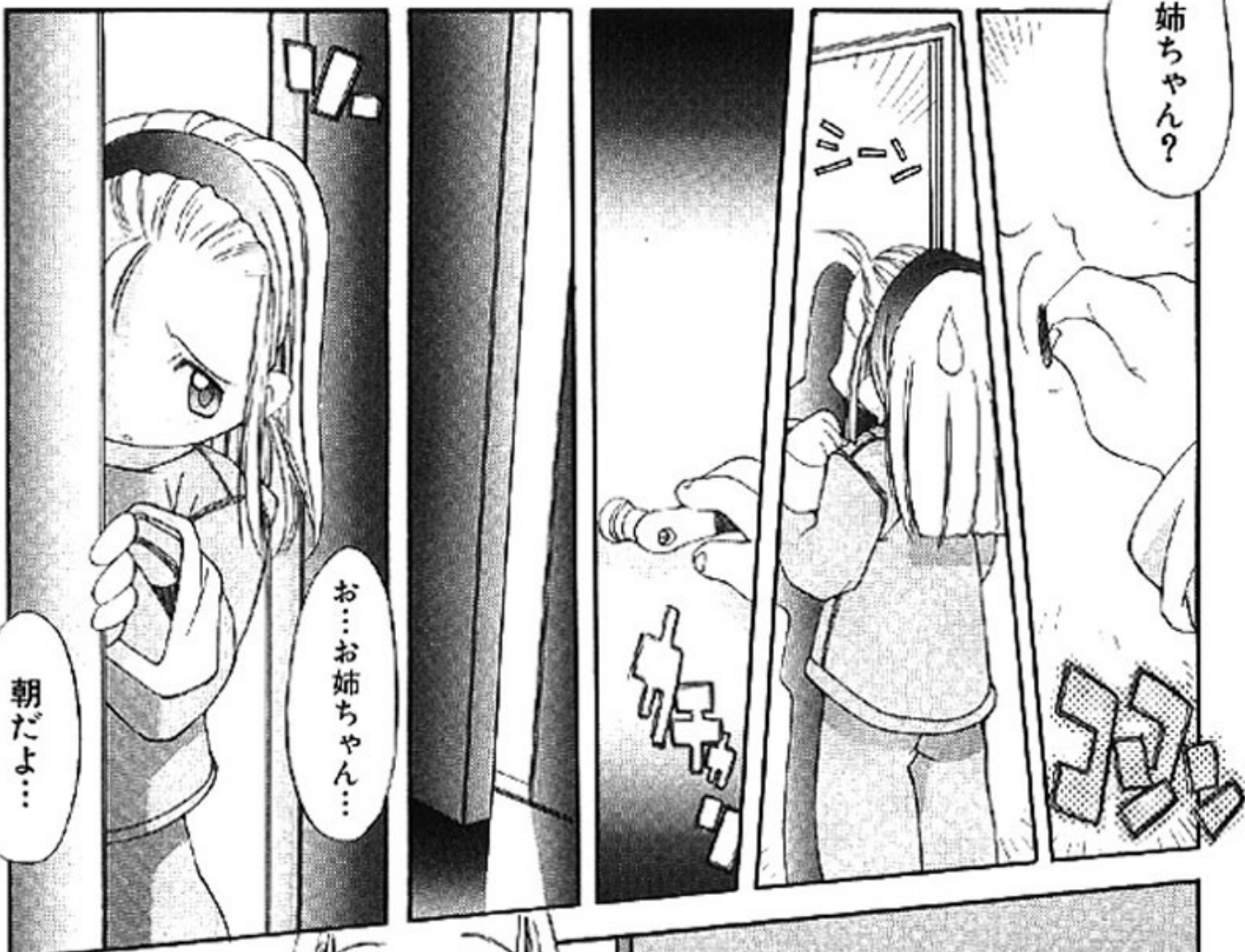


お姉ちゃんが
おねぼうさんだなんて
めずらしいな…



んっんんんっ

お姉ちゃん？

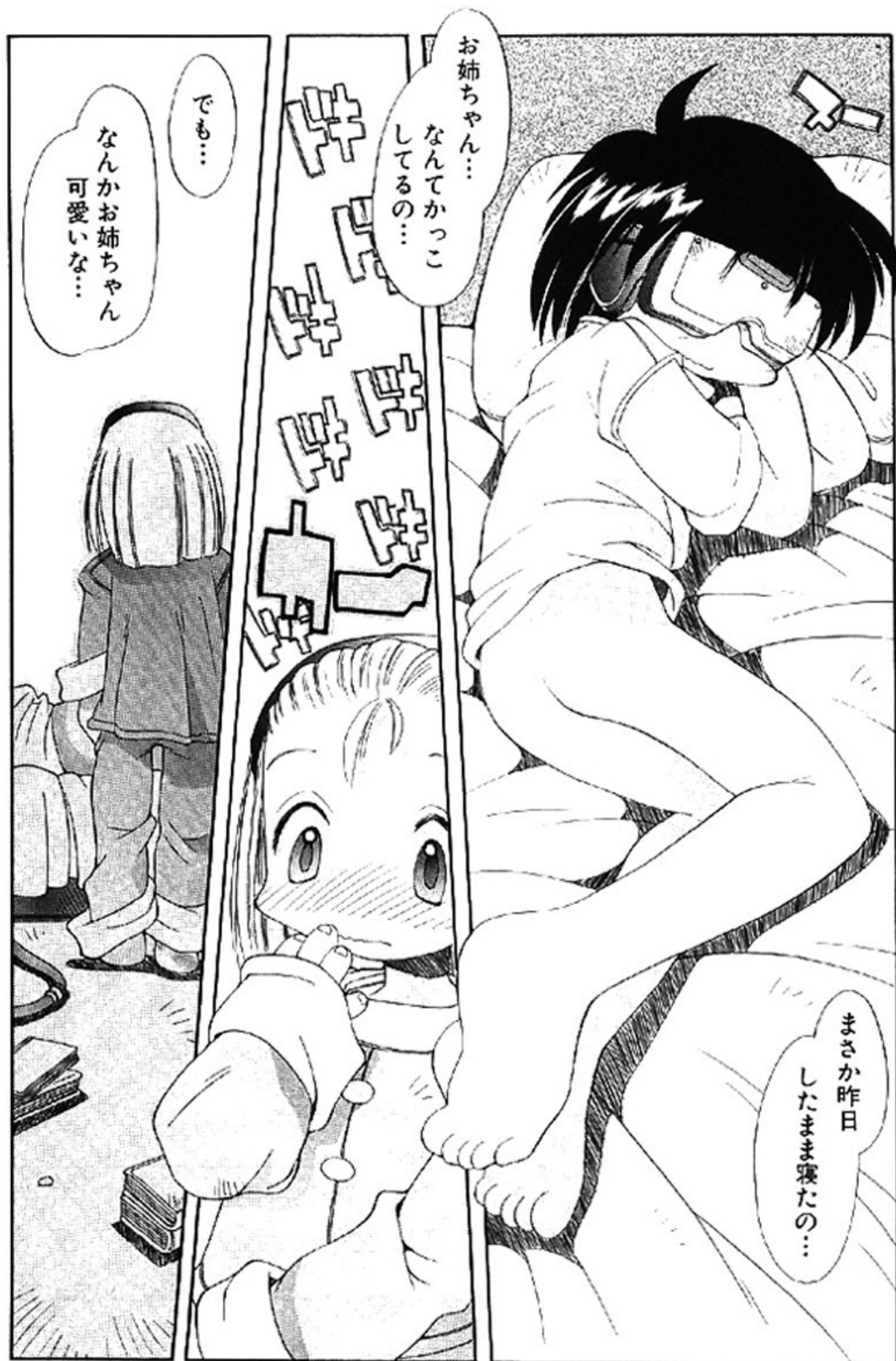


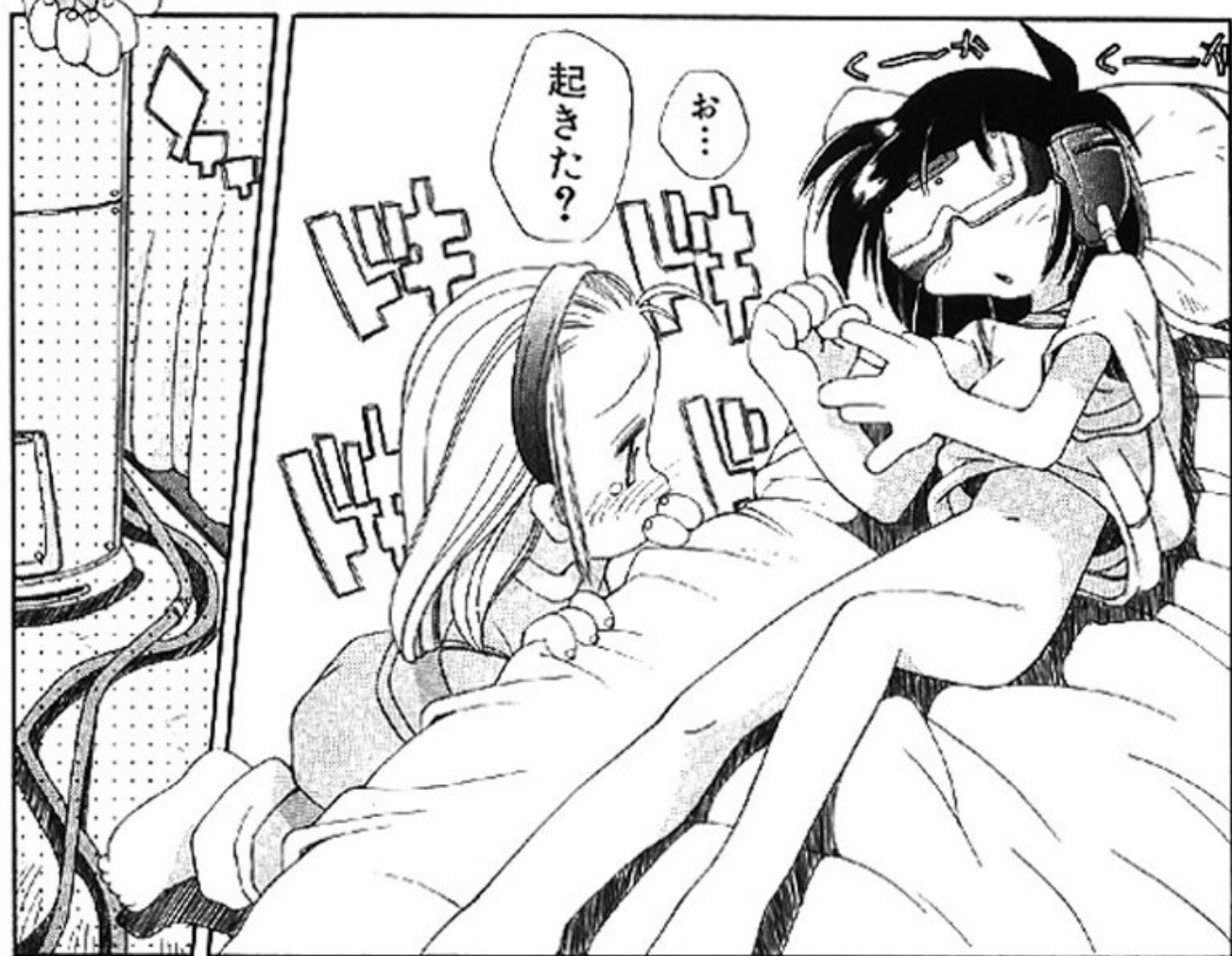
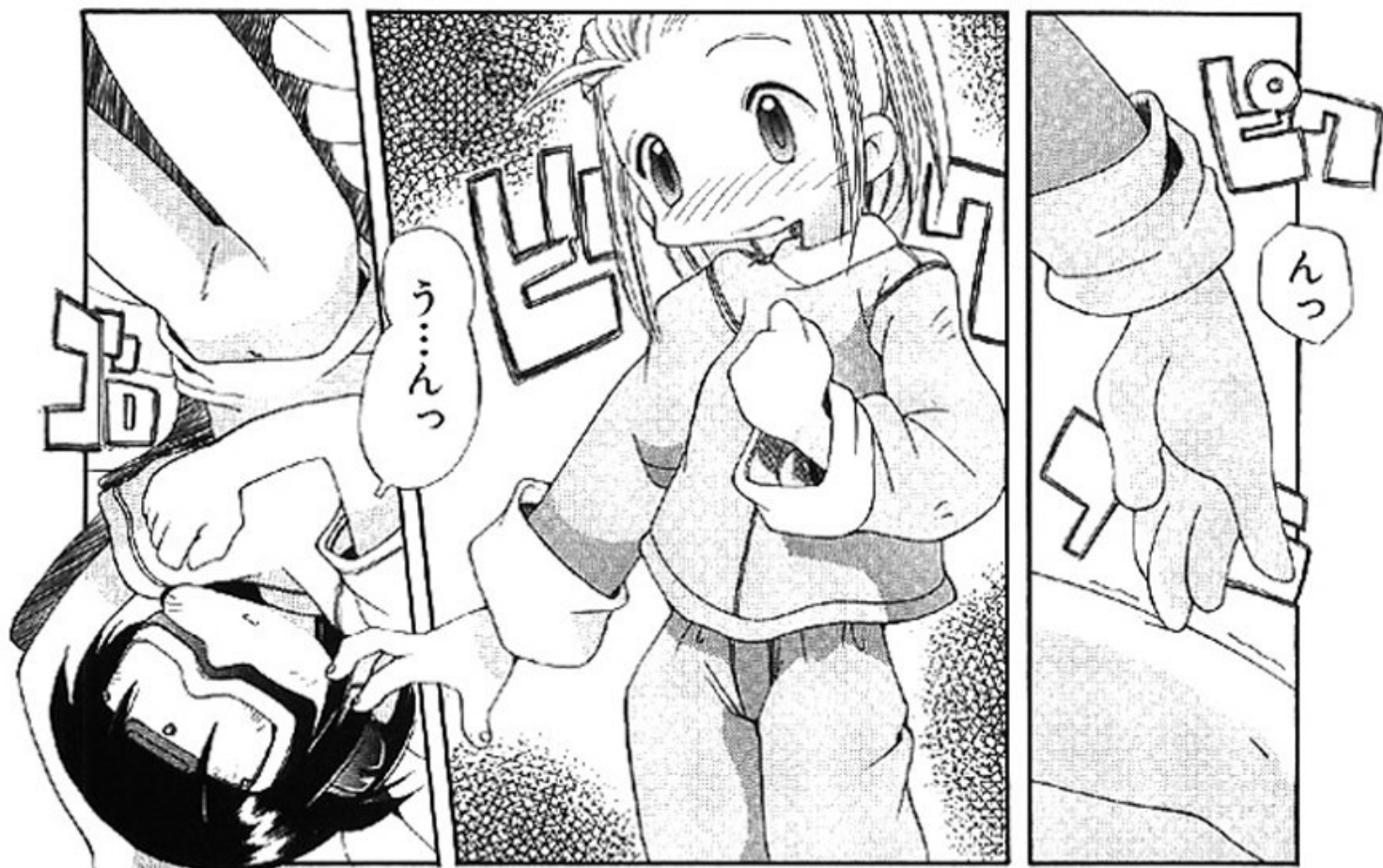
朝だよ…

お…お姉ちゃん…



お…









お姉ちゃん...
可愛い...



ちょっと...
濡れてる...

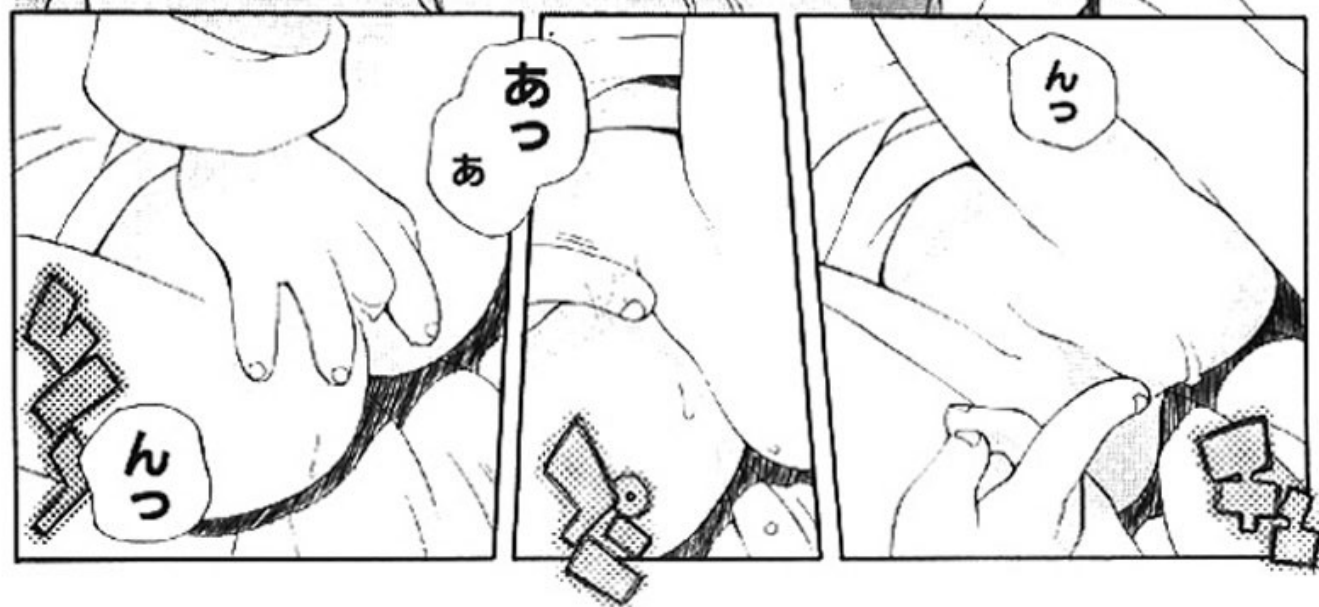
やわらかいな
お姉ちゃん...



お姉ちゃんの
可愛い声…反応…



もっと聞いてみたい…







遅刻しちゃうよお
トモも急ぎなさい

はい

よし
学校まで競争ね



あーん
ちよつと待ってえ

お姉ちゃん〜

END



んっ

んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ

くちや

くちや

んっ



これ…
夢…?

トモちゃん…



MR3



トモちゃん...



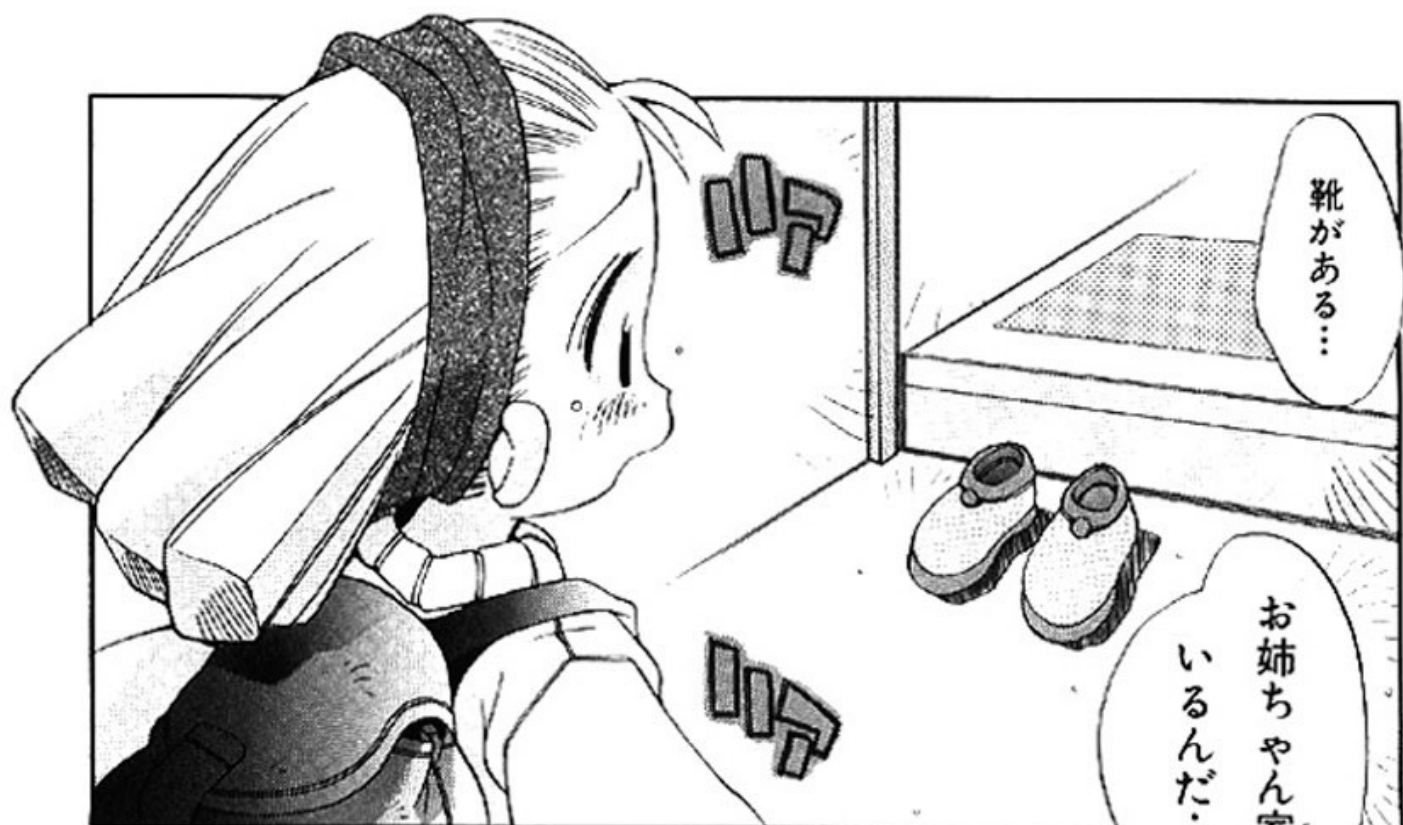
遅刻しちゃうよお

お姉ちゃん



...





靴がある…

お姉ちゃん家に
いるんだ…



お姉ちゃん
入るよ…



お姉ちゃん

いけないんだあ
学校さぼっちゃ…

お母さんに
言っちゃおうかな



お姉ちゃん…?

居るなら
返事してよお

今日はどうしたの？
お姉ちゃんらしくない！



えっ

するいよ
トモちゃん

するい…

お姉ちゃん…？







ごめんなさい...
私...お姉ちゃん見てたら
つい...



あうう

するよ...



ボクもトモちゃんに
いたずらするう

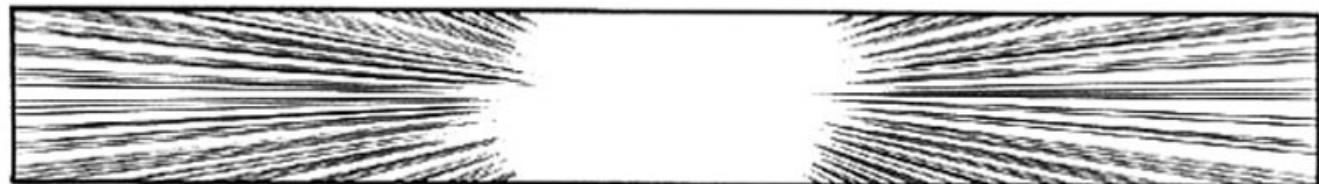
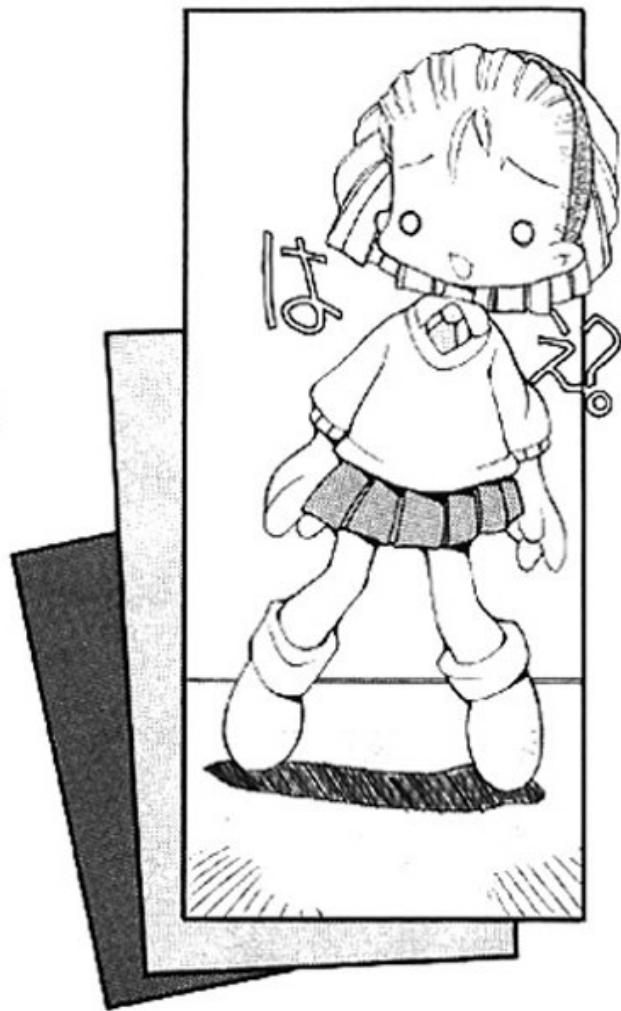


で...でも

私...どうすれば...



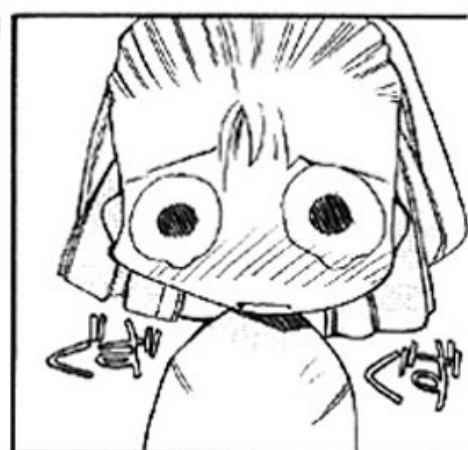
いやあ





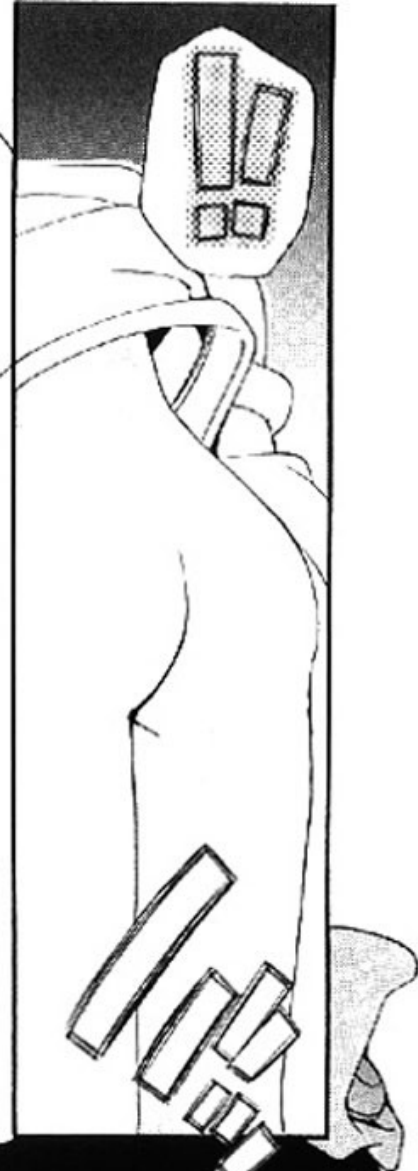


じゃ次は
うつぶせになって
下さあぐい





い…一体何を!?



!!



えっ?

でも普通
ワキの下じゃ…

お熱
計りまあーす

いえ

おしりです

やーん



↑
熱
計り





ピピピピ





うん
気持ちよく
してあげる…

あっ

あん

あっ
あっ

あっ

ピカ!

あは

でも何で

学校来なかったの？

ぼーん

えっ
トモちゃんと
これから何して

遊ぼうかと
考えてたら
時間たっちゃって…

END





MR4



うん



うん…

あの…遊ほ…
お姉ちゃん…



ただいまあく

お姉ちゃん
入るよあく

ん…
おかえりトモちゃん



えっ？

コスプレって何？

あっ

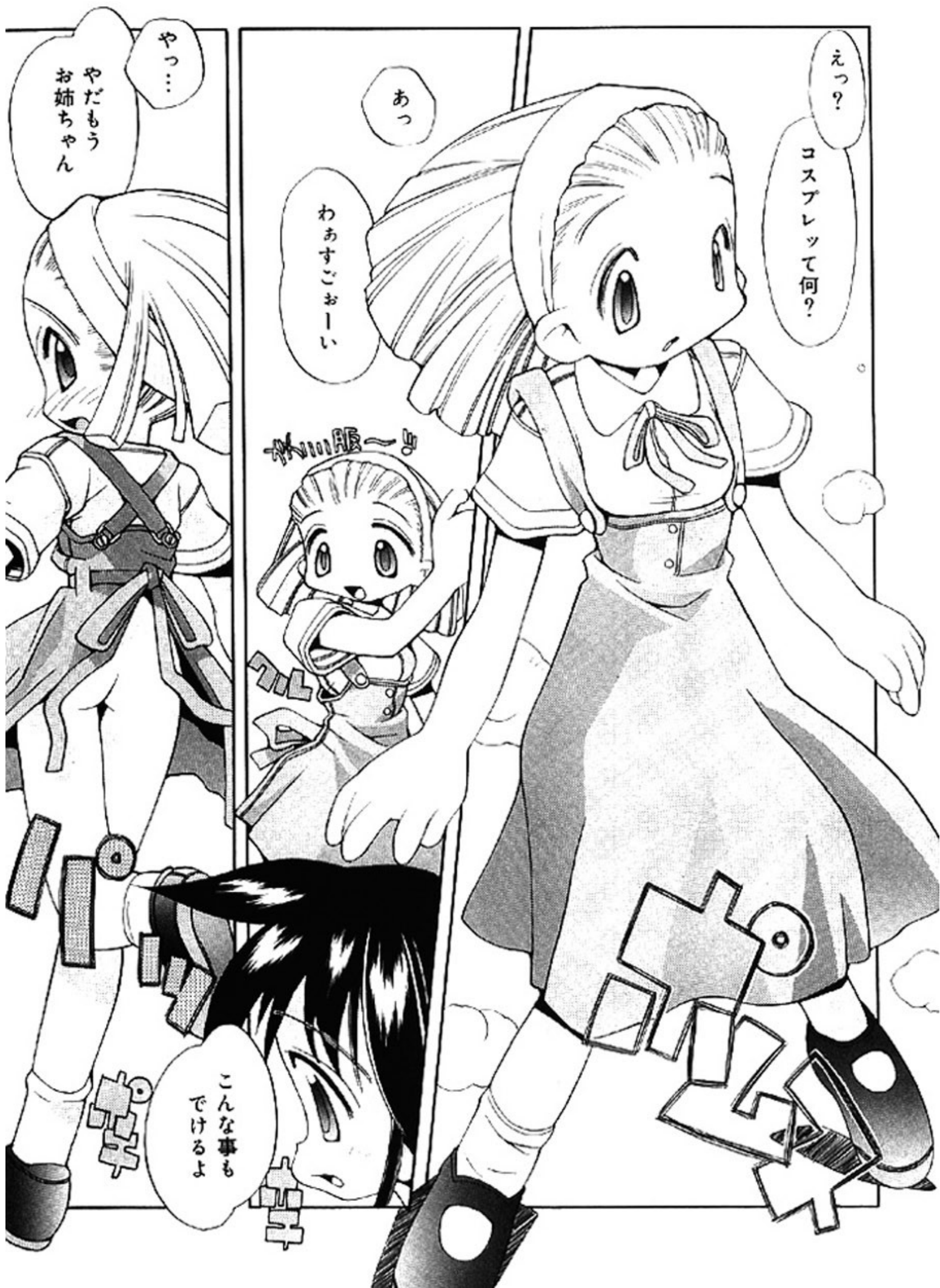
わあすごーい

コスプレー！

やっ…

やだもう
お姉ちゃん

こんな事も
できるよ





メイドさんの服ね
これもかわいいね



.....



次いくなりね



うんうん
可愛、よトEちゃん

ん？



ににに
トモちゃんのおしり
かわゆいなり

ああっ

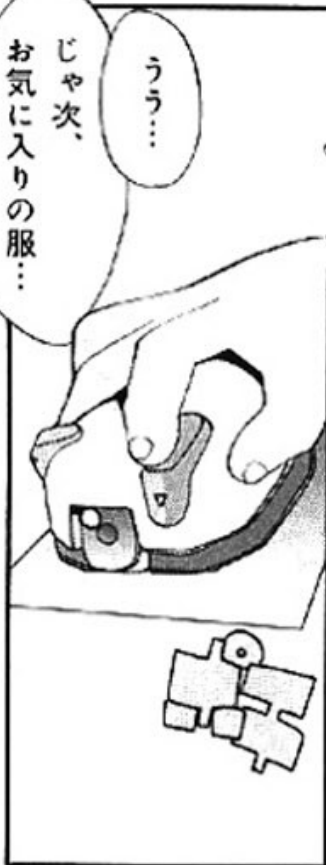
ちよ…

ちよっと



お姉ちゃん!

おっ



うう…
じゃ次、
お気に入りの服…





きん

きやう

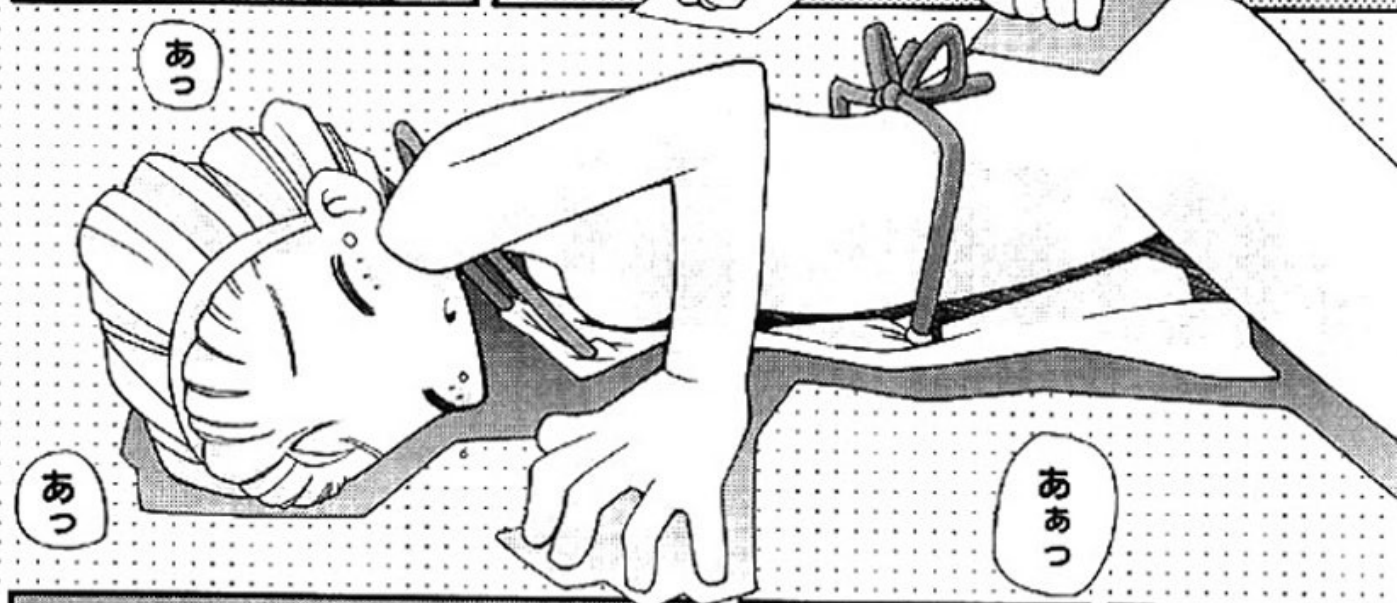
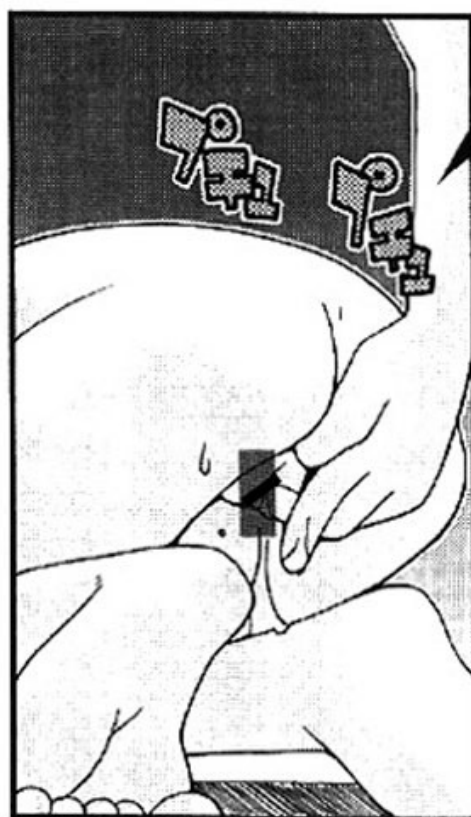
アアアア

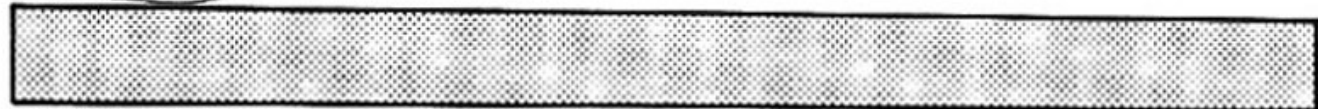
ア

やあ

トモちゃん
かわゆいよ〜

えっ

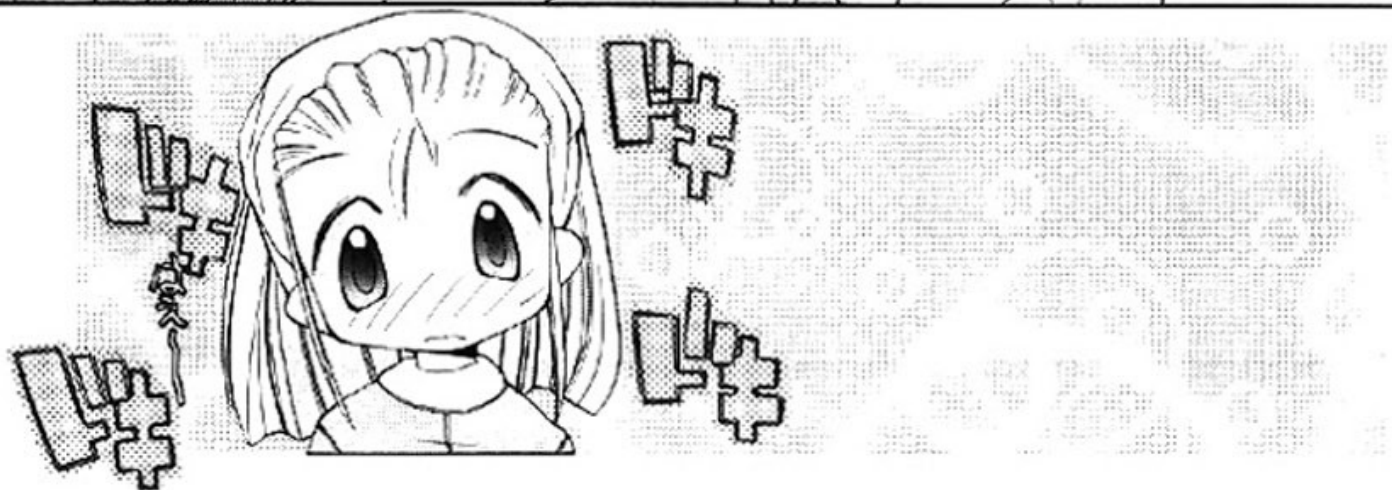




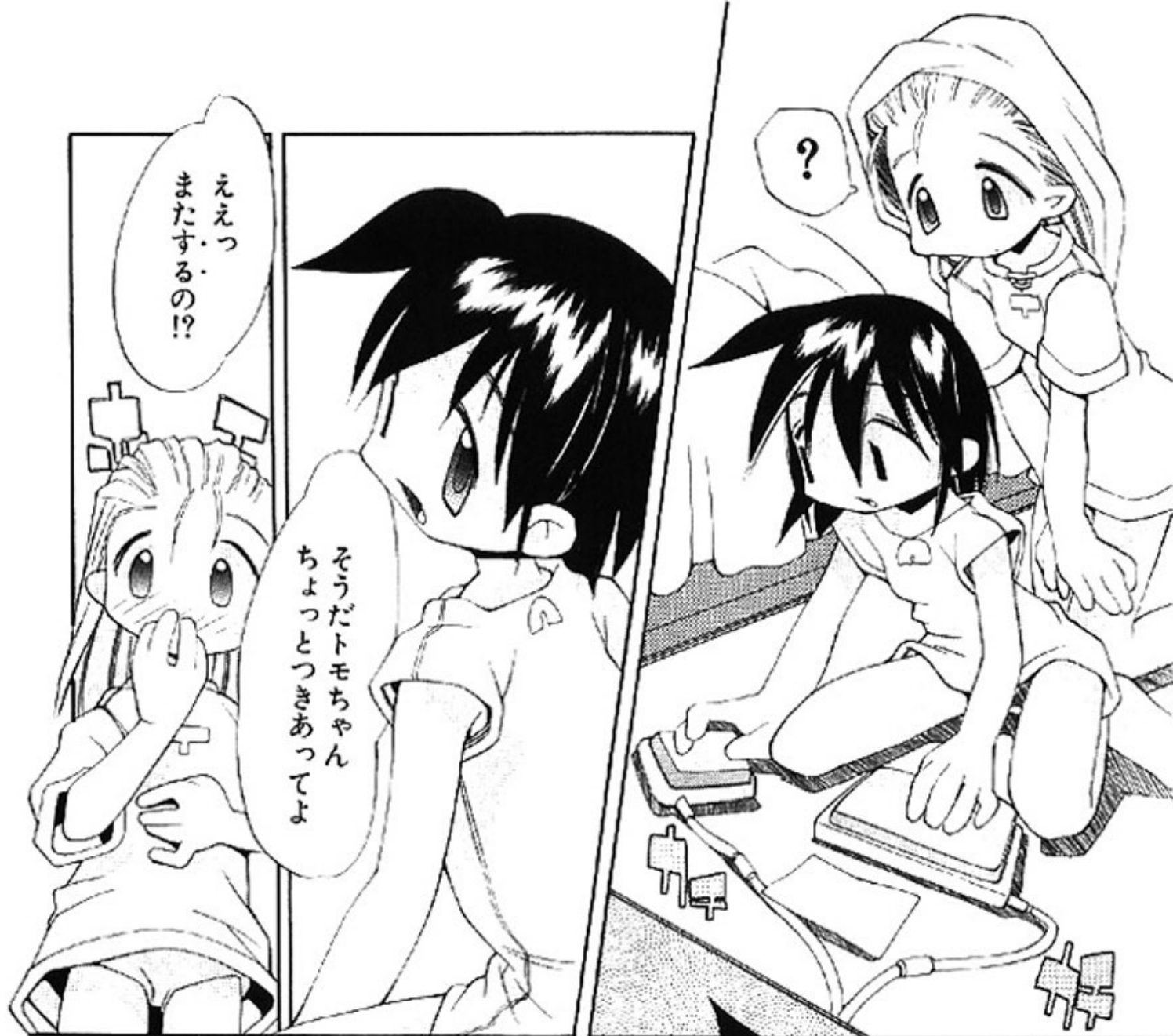
END

MR5





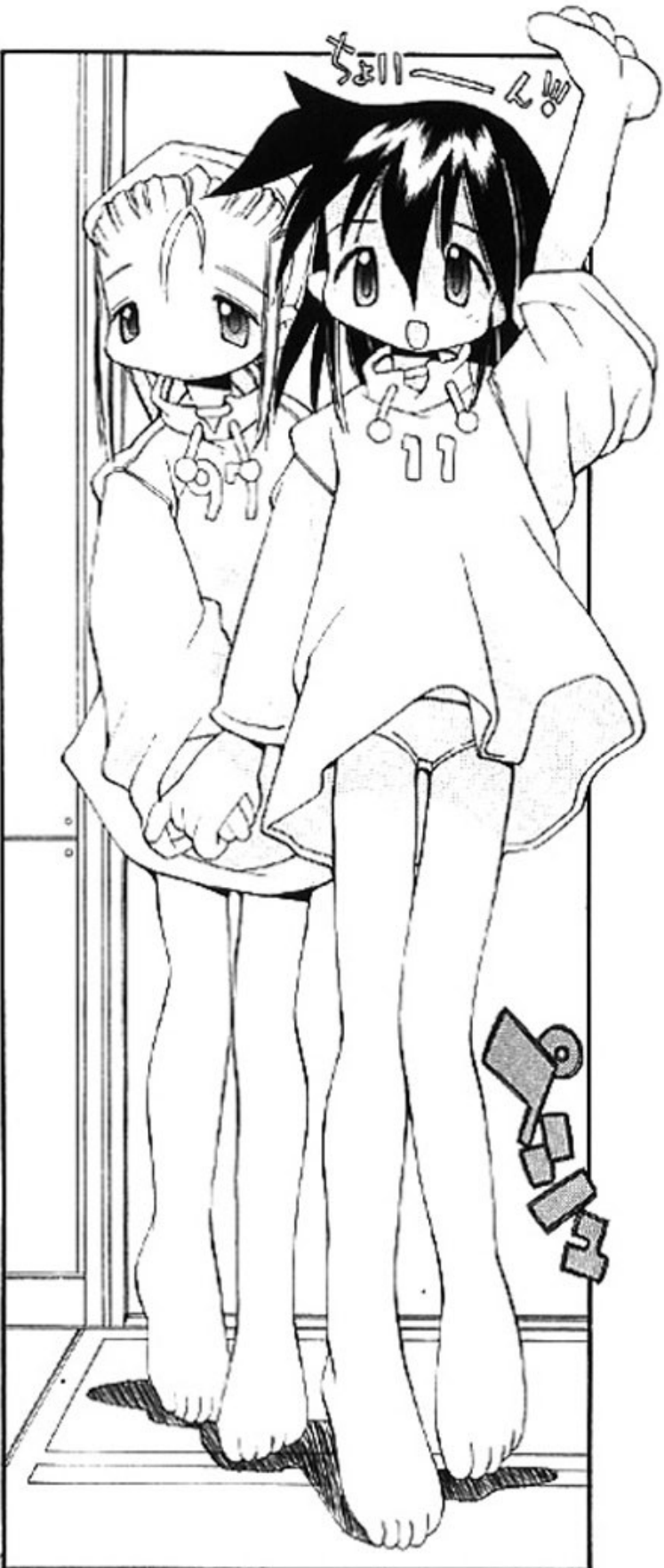






こんばんわですう

あっあや



おーん!!

カチカチ



あれれ...
その娘ってば?

うん
妹のトモちゃん
だよ

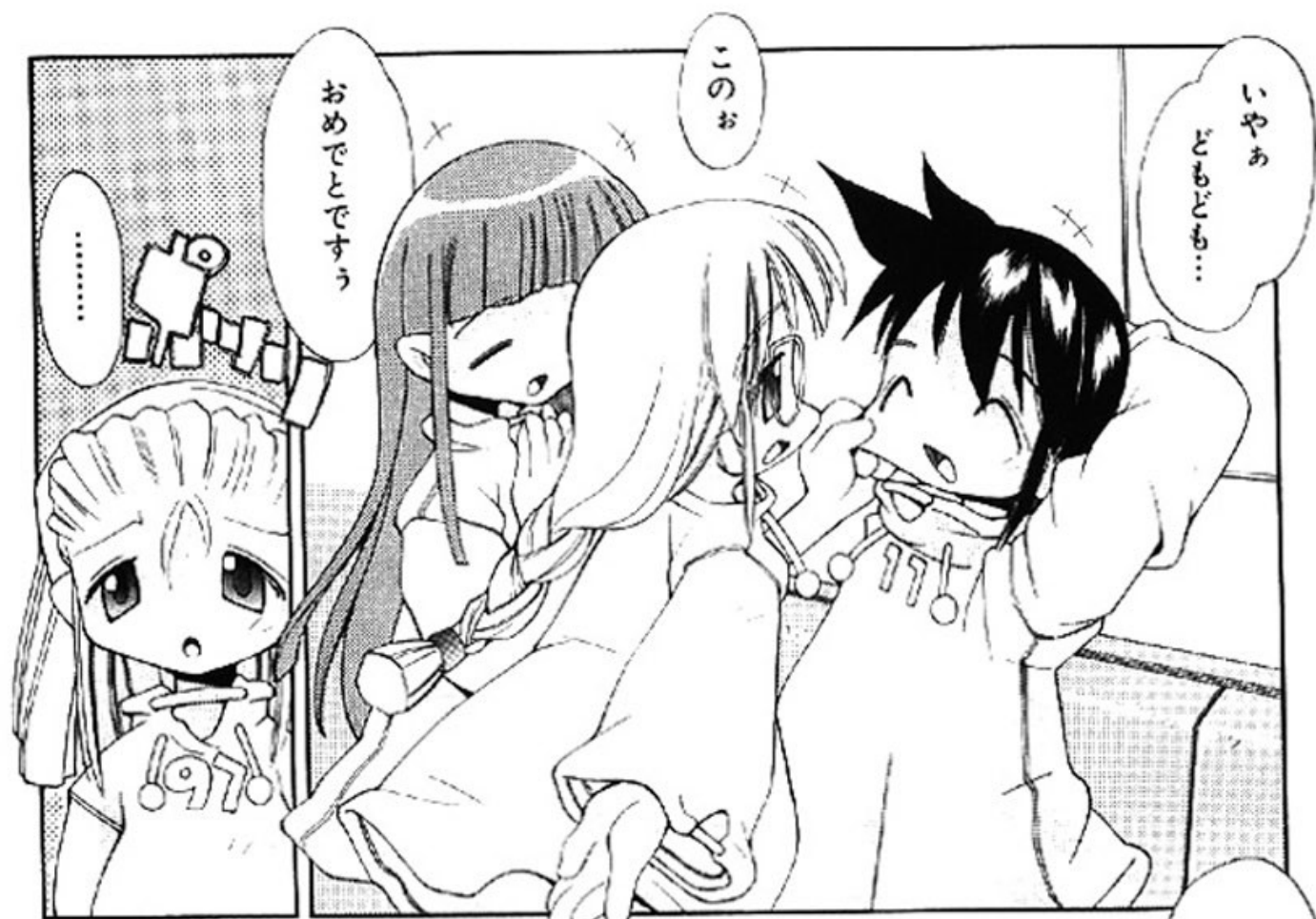


念願かなった
のね

んんんんん...

きゅん

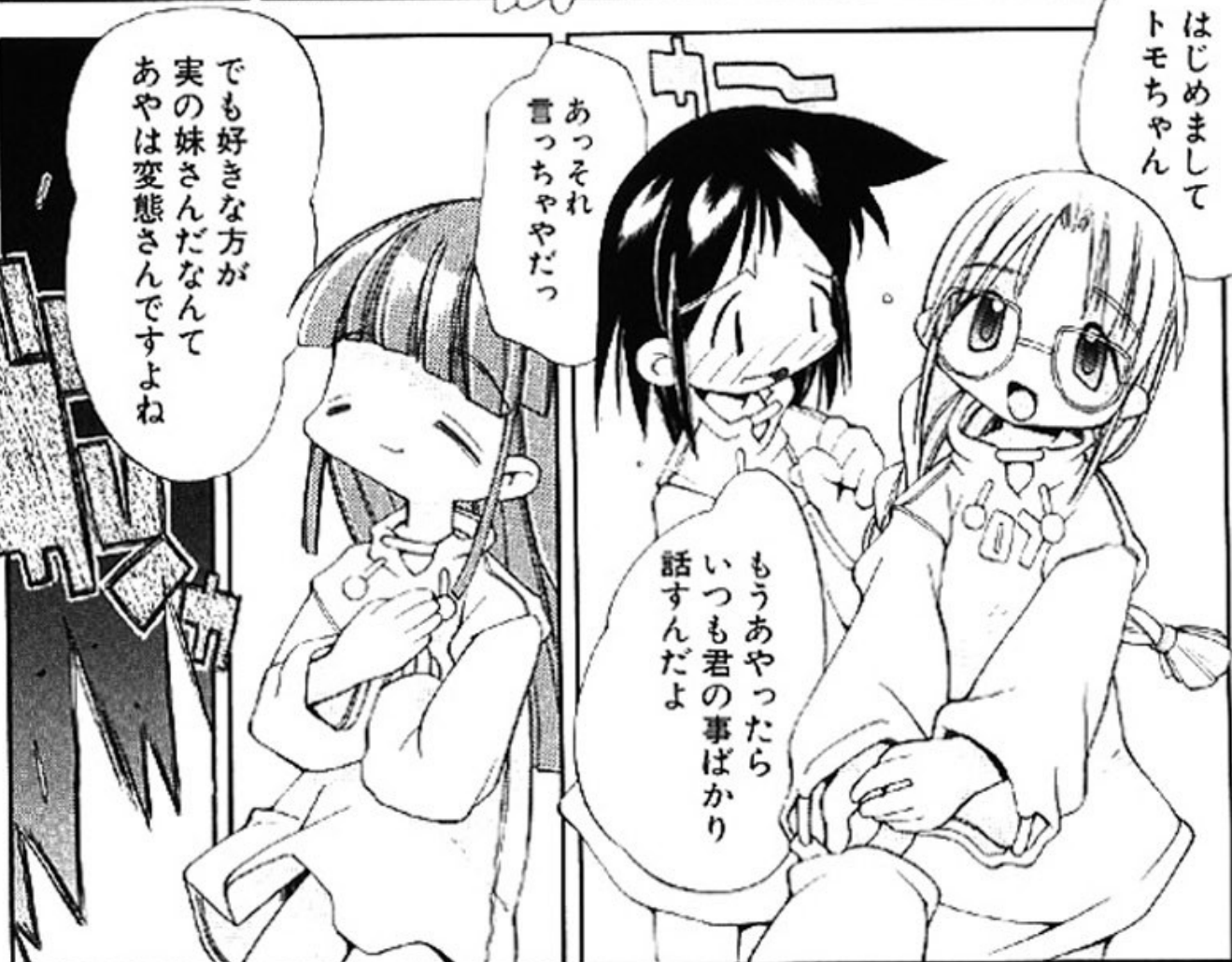
ん



おめでとですう

このお

いやあ
どうどう...



でも好きな方が
実の妹さんだなんて
あやは変態さんですよ

あっそれ
言っちゃやだっ

はじめまして
トモチちゃん

もうあやったら
いつも君の事ばかり
話すんだよ



みいちゃん



えっお姉ちゃんのことを...

ううう...

あの娘あやのこと
すごく好きなのよ...

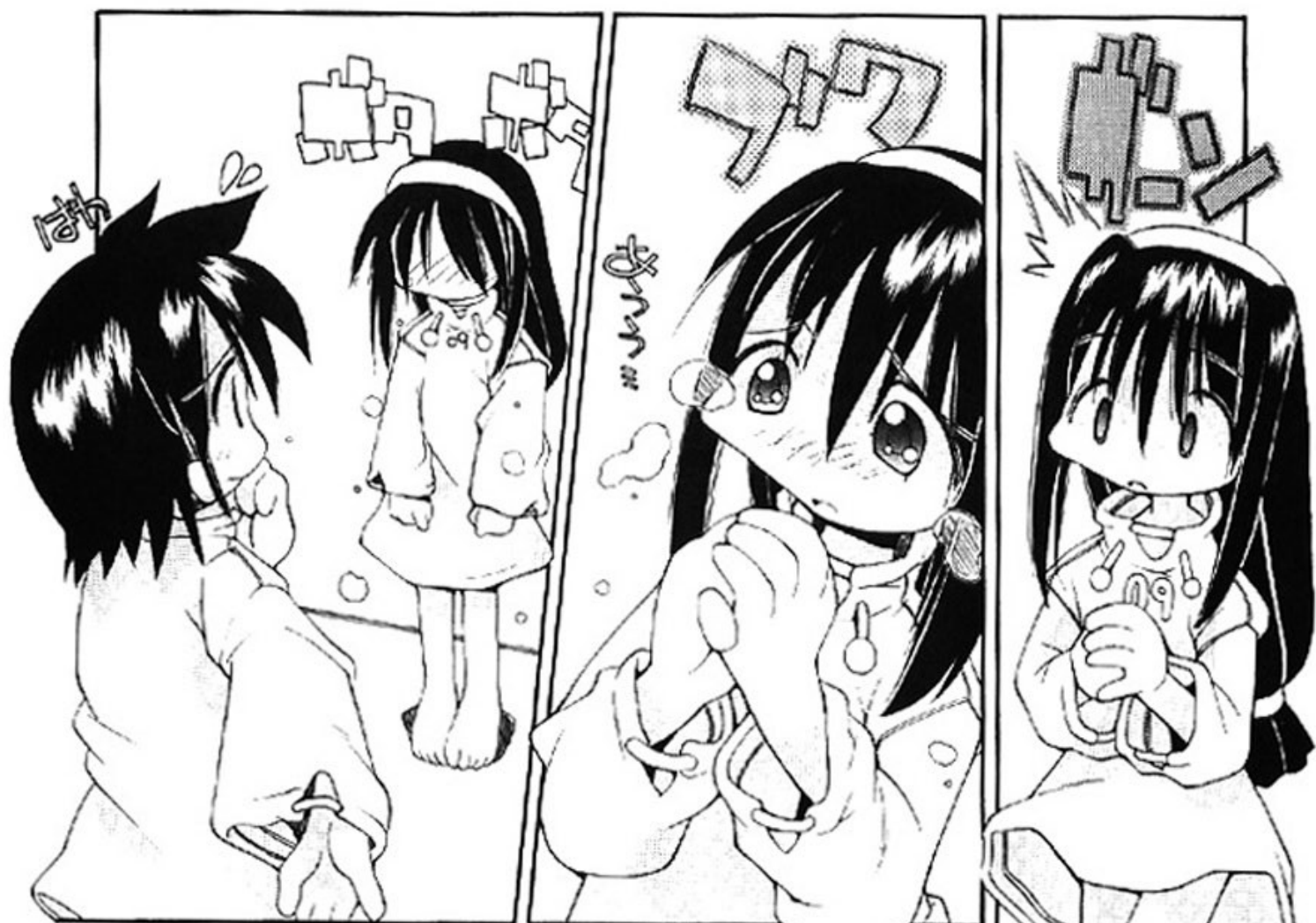
みいちゃん...

とりあえず
離れて...



そっか
あの娘も
居たんだけ

え？



ほら
みいちゃん…
ボクの気持ち
知ってたでしょ

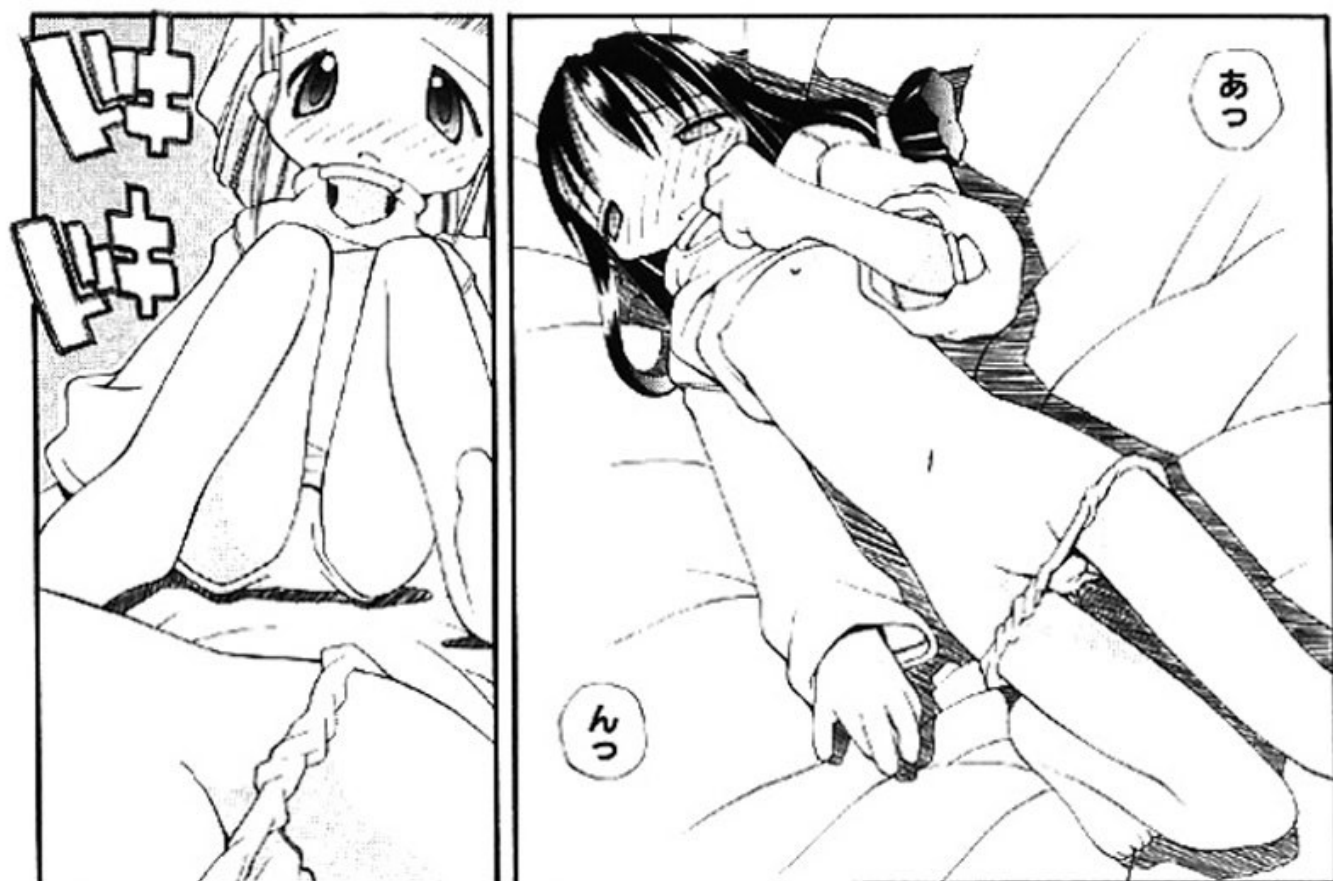
でもお…

でもお…

しかたない…
ちよっと隣かりるね









あ

あん

あっ

あん

お姉ちゃん達の
えっち見せられて

なんだろう…ちよつと
胸が苦しいよお…お姉ちゃん…

私 何やって
るんだろ…？

あっ

あん



お姉ちゃんに
キスされてうれしいなんて

やっぱり私
変だ…

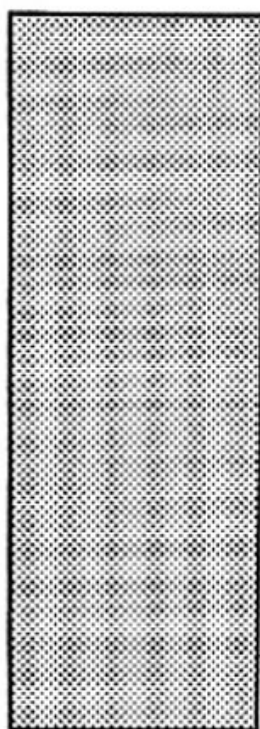
あっ

えっ

トモちゃん…



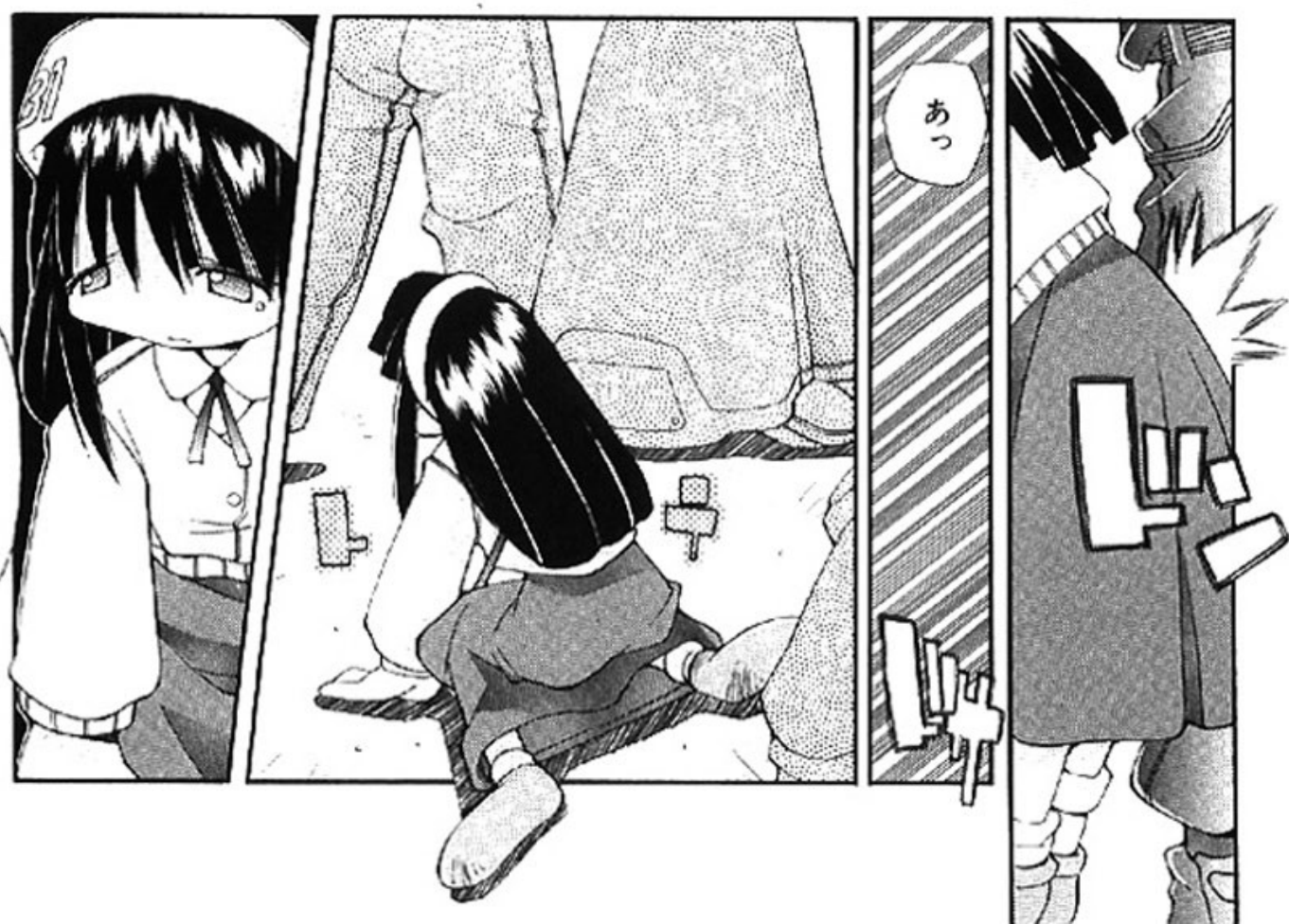




END



MR6





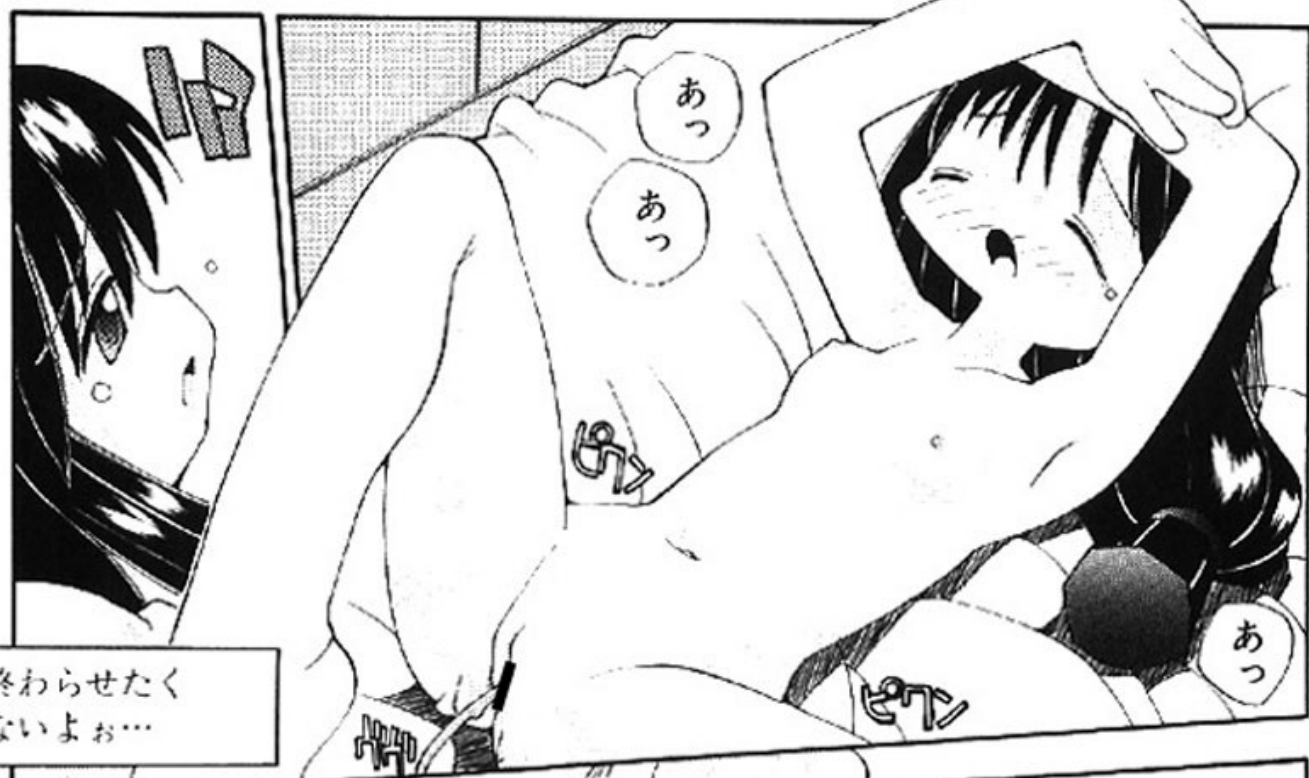
あの日から…
あの日からずっとみいのお姉ちゃんだったのに…

お姉ちゃん…

本物がきた…

涙が
止まらない
よお

いやだよお…

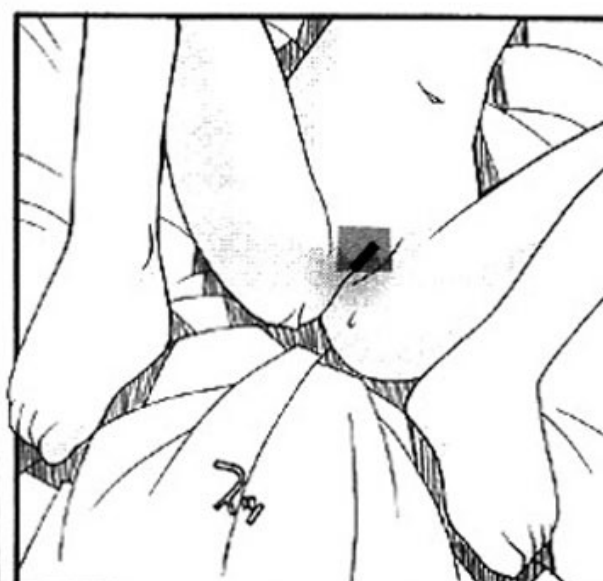
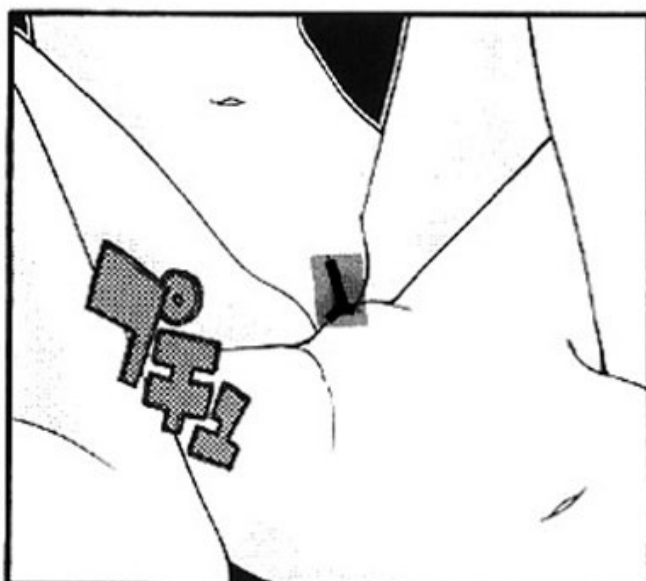


終わらせたく
ないよお…









あんなに泣いてる

お姉ちゃんのこと
大好きなんだね
あの娘…

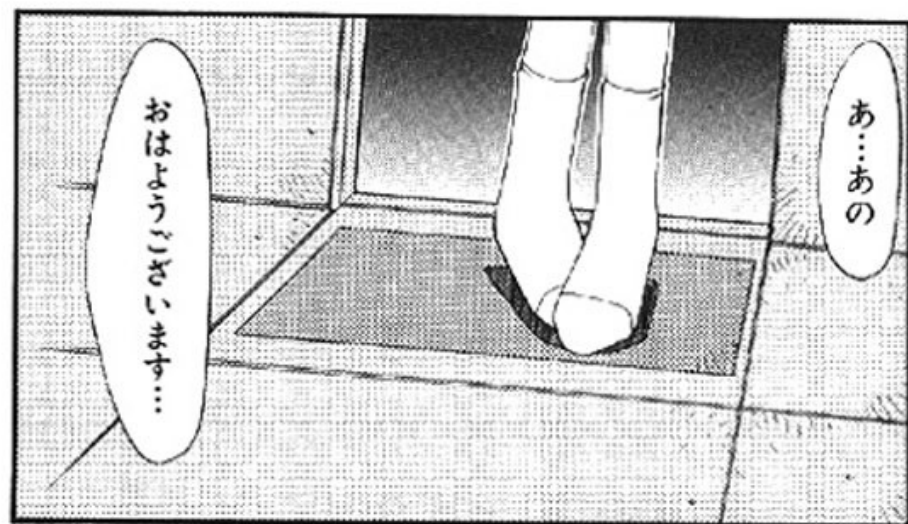
私はどうなんだろう…

あの娘の好きに勝てるのかなあ…

でも…この気持ちは
間違いじゃないよね

姉ちゃん

END



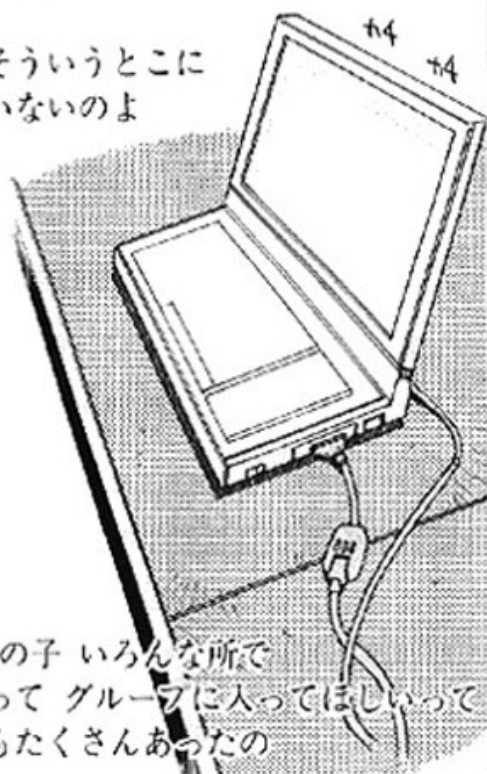




トモちゃんはまだ通信はじめたばかりだから
わからないかもしれないけど この世界には
いろんな派閥みたいなものがあるのよ...

何とか組とかね...

私達はそういうところに
属していないのよ



でも あの子 いろんな所で
人気あって グループに入ってほしいって
お誘いもたくさんあったの





えっ

じゃあ

お姉ちゃん
つかまつてるって事ですか？

痛い事とか
されてるんですか？

ん——っというか…
されてるとしたら



ちょっと前から変なメール
来るようになってね

ひええ〜

またあのメール
来てるよ

…あの子の居場所 今検索したら
そのメールの差し出し場所と同じなのよ…

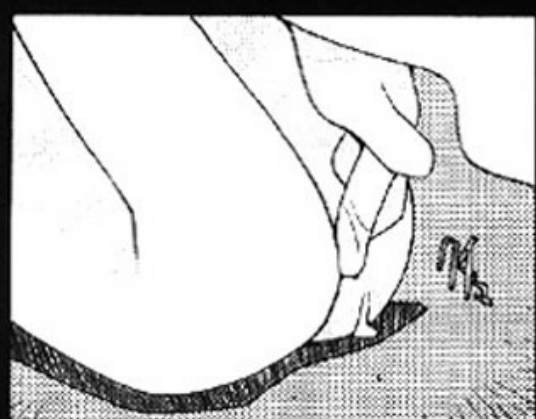


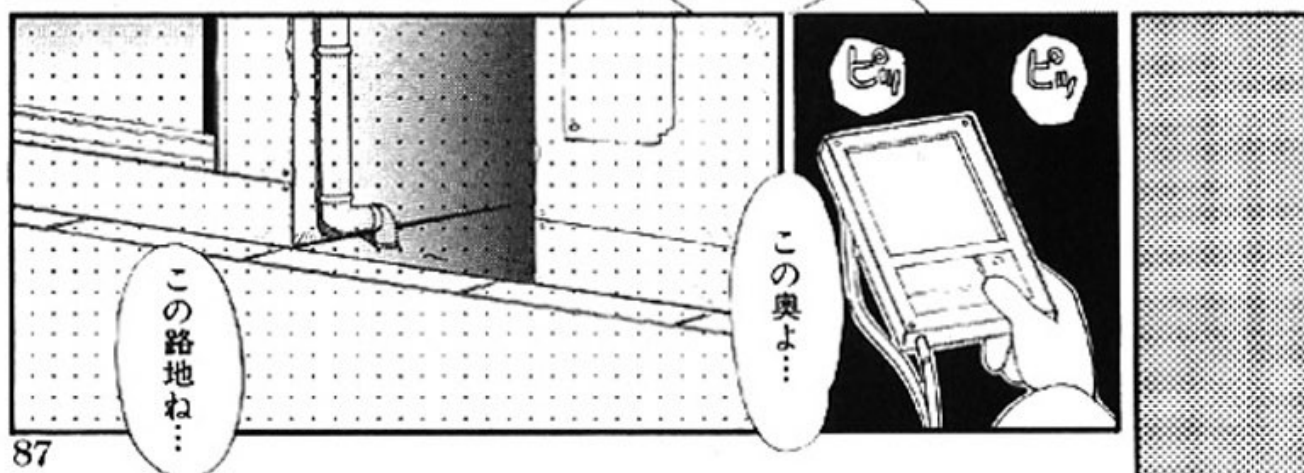
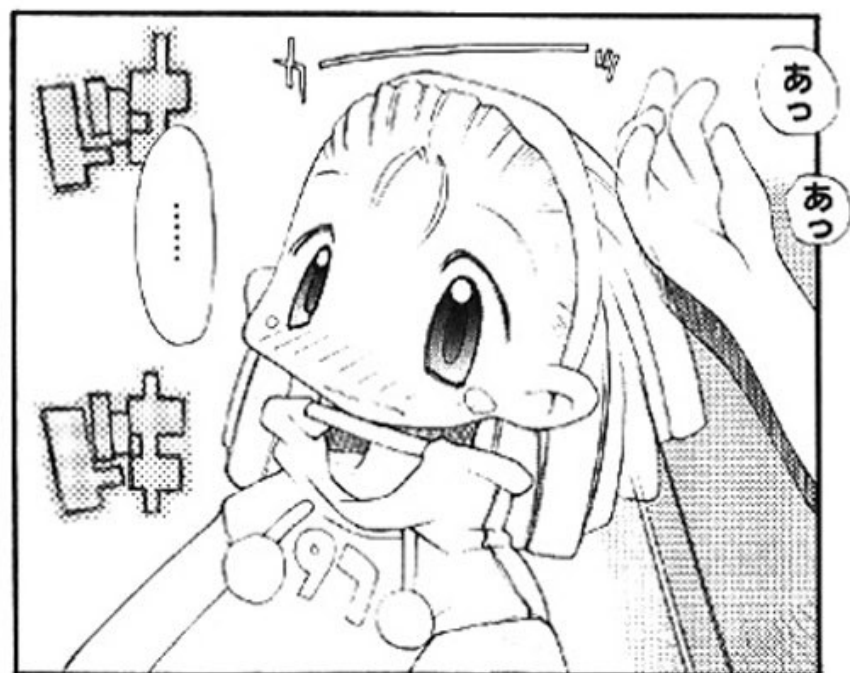
ええっ

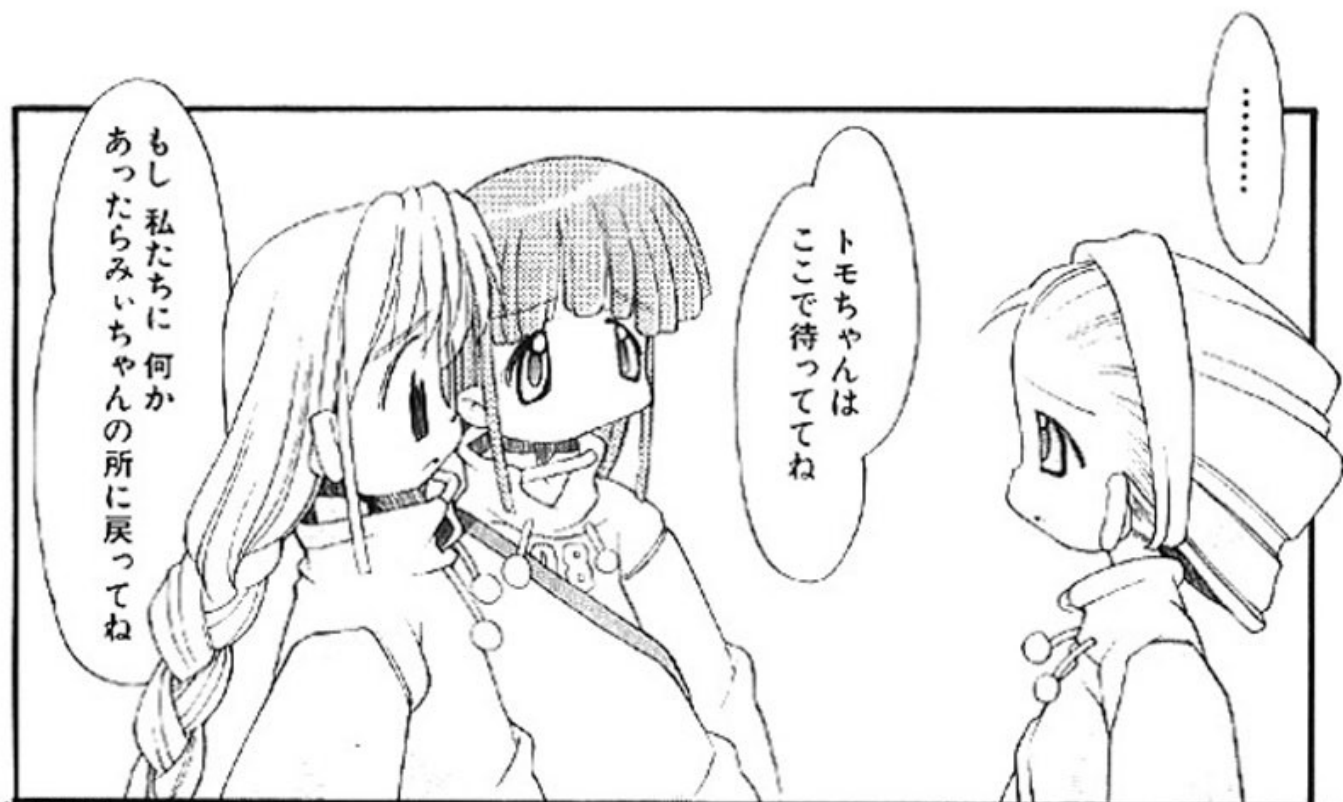
うわっ

やめろお…

エッチなことかな…あの子のことだから



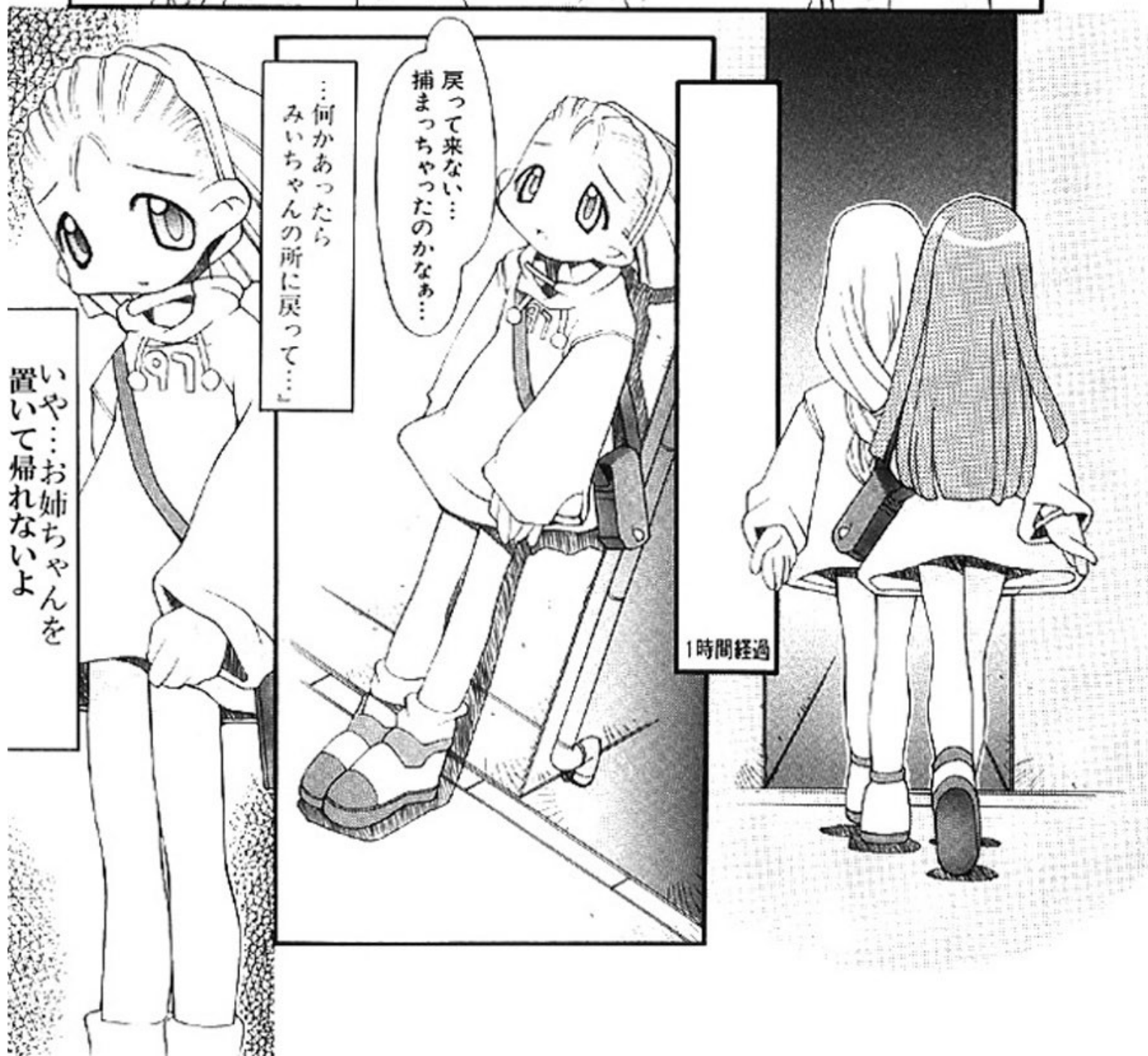




もし私たちに何か
あったらみいちゃんの所に戻ってね

トモちゃんは
ここで待っててね

……



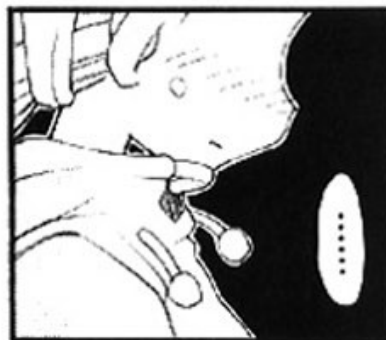
戻って来ない…
捕まっちゃったのかなあ…

…何かあったら
みいちゃんの所に戻って…

いや…お姉ちゃんを
置いて帰れないよ

1時間経過





おめでとお——!!







うん...

あったかいよ!

お姉ちゃん



やあ

あっ



あん

ぽ

お姉ちゃんのおっぱいも
やわらかくて気持ちいい...



あっ

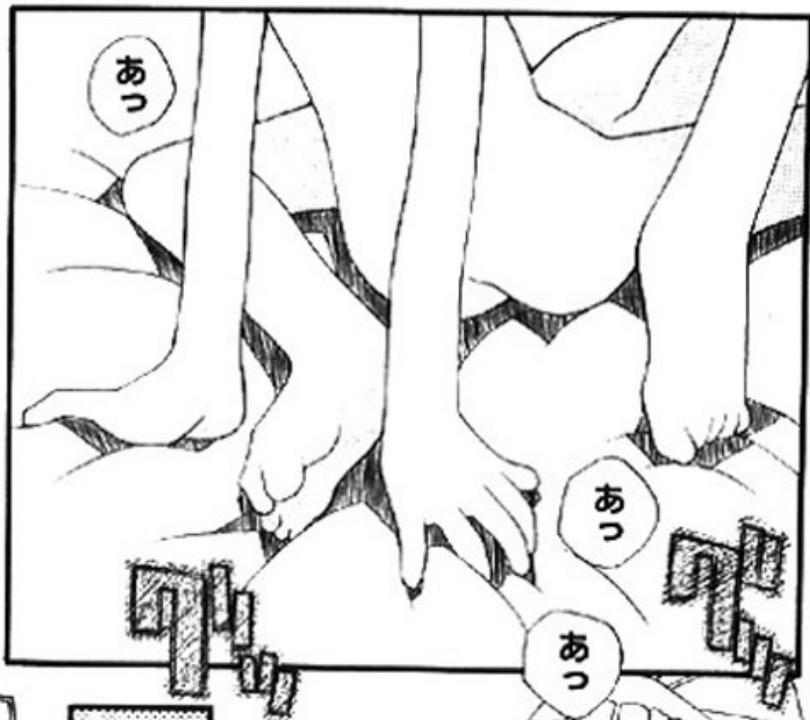
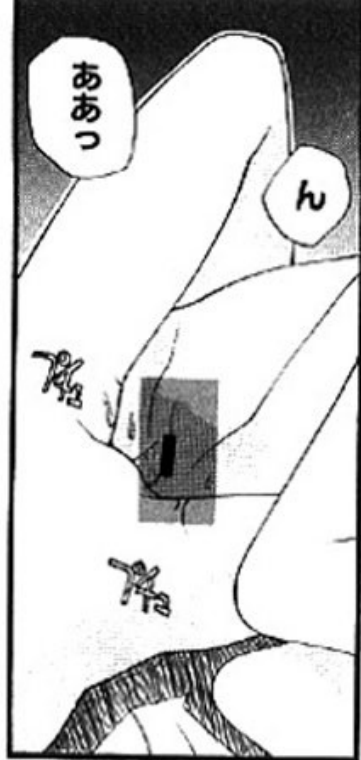
あっ



うんともちやんとギュって
してるの気持ちいいね







一緒に
きもちよくなろうね



トモちゃん…
私も…
あっ
お姉ちゃん…

あん
私…
あっ

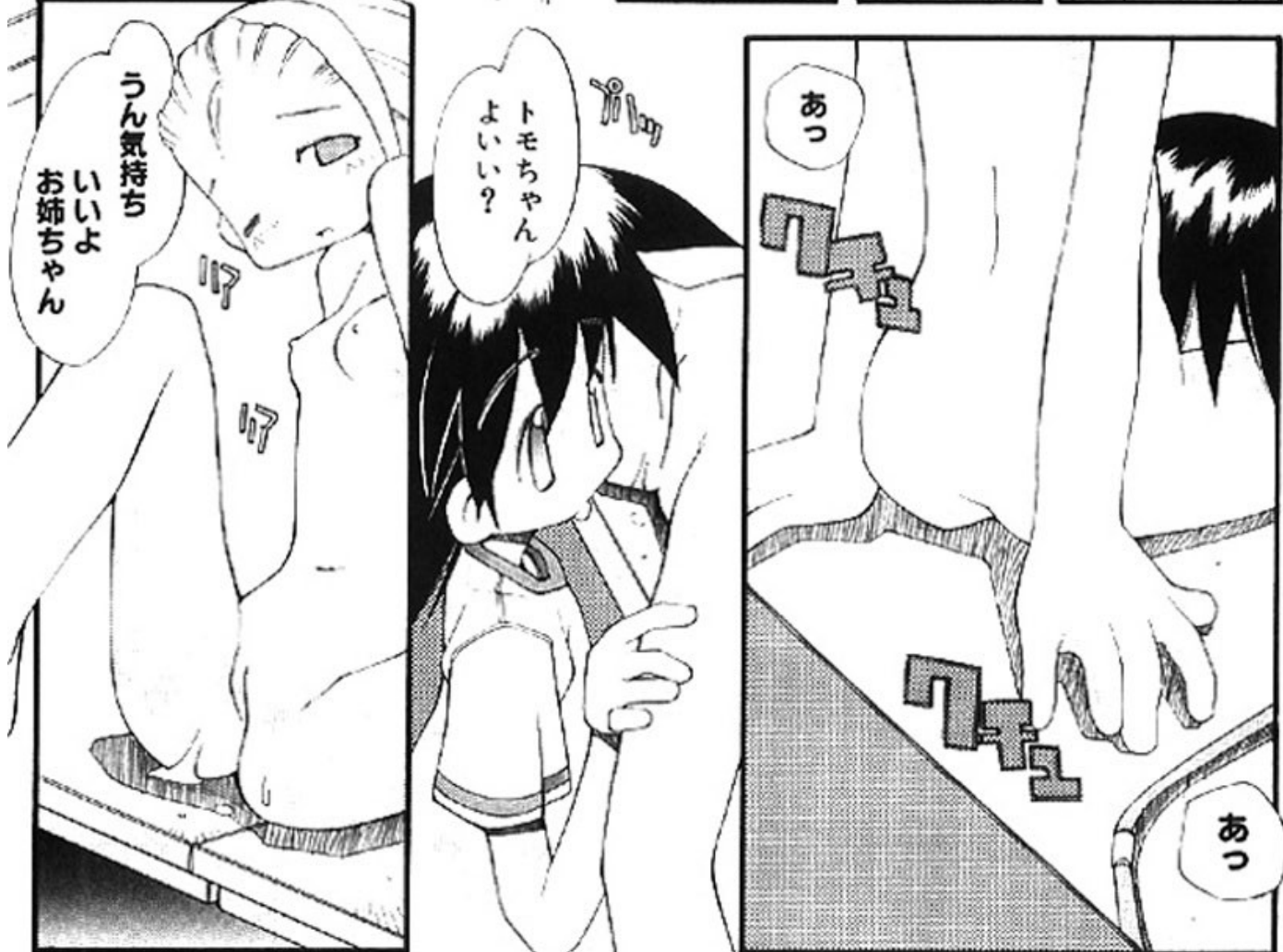
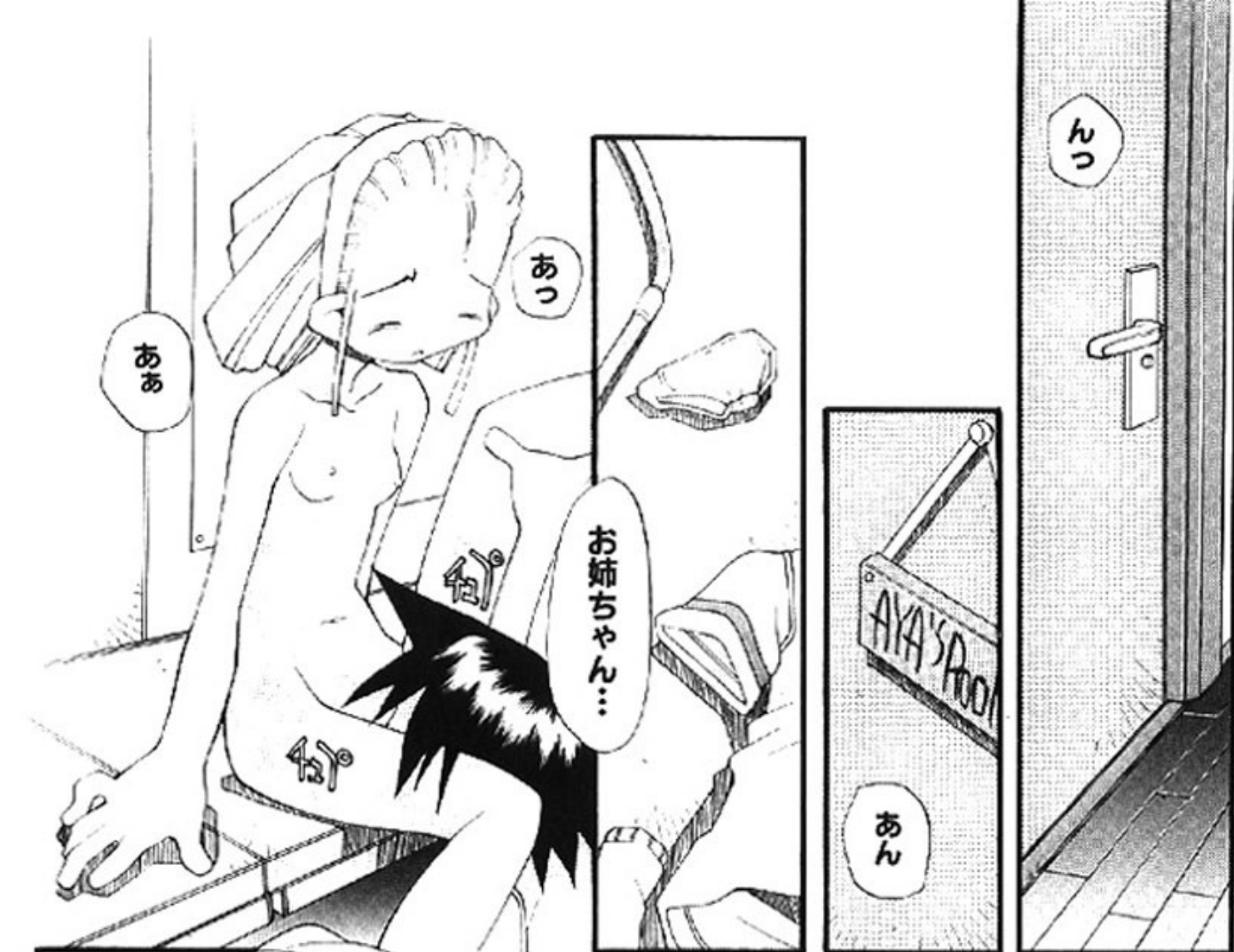
お…お姉ちゃん…

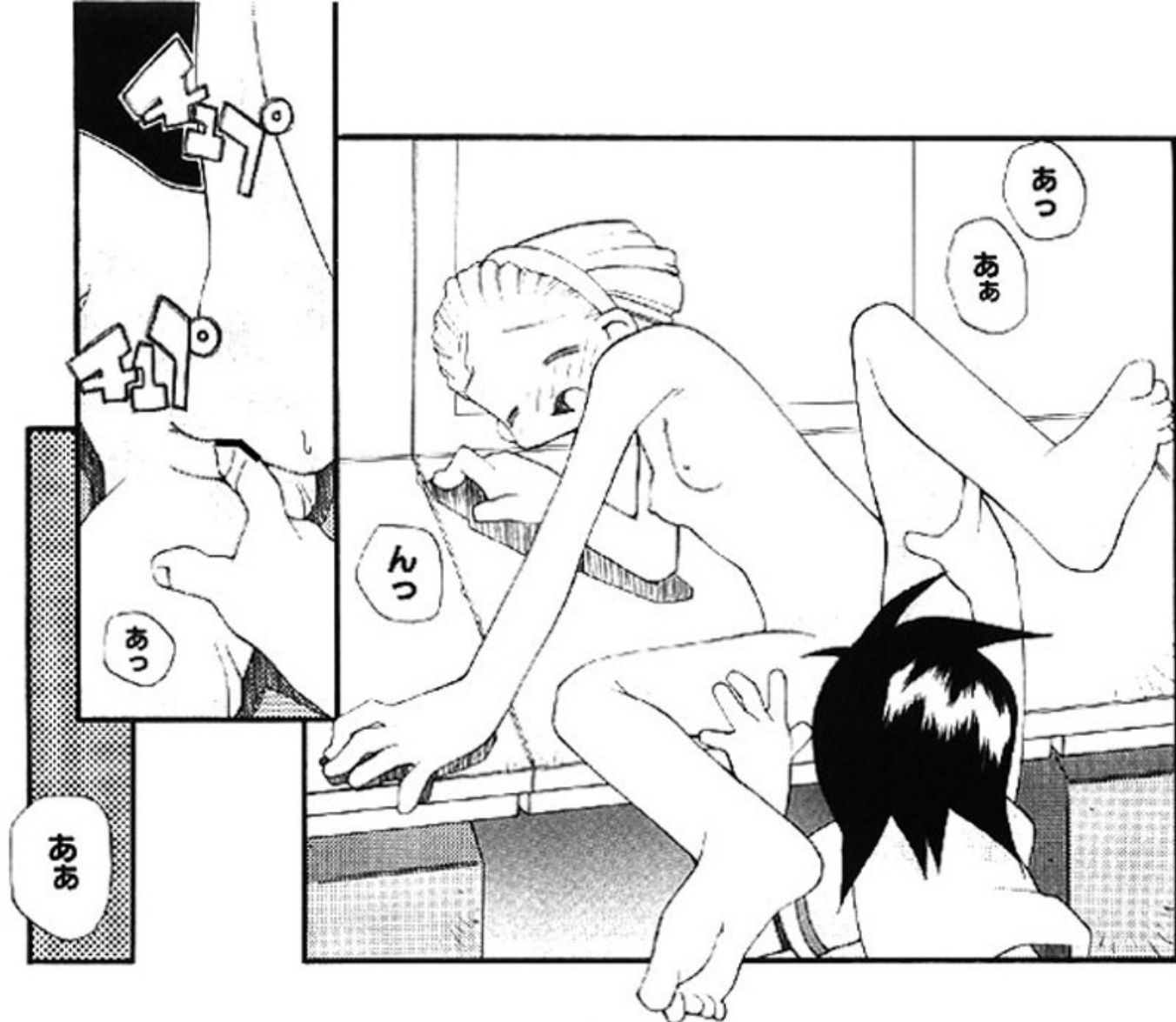


END

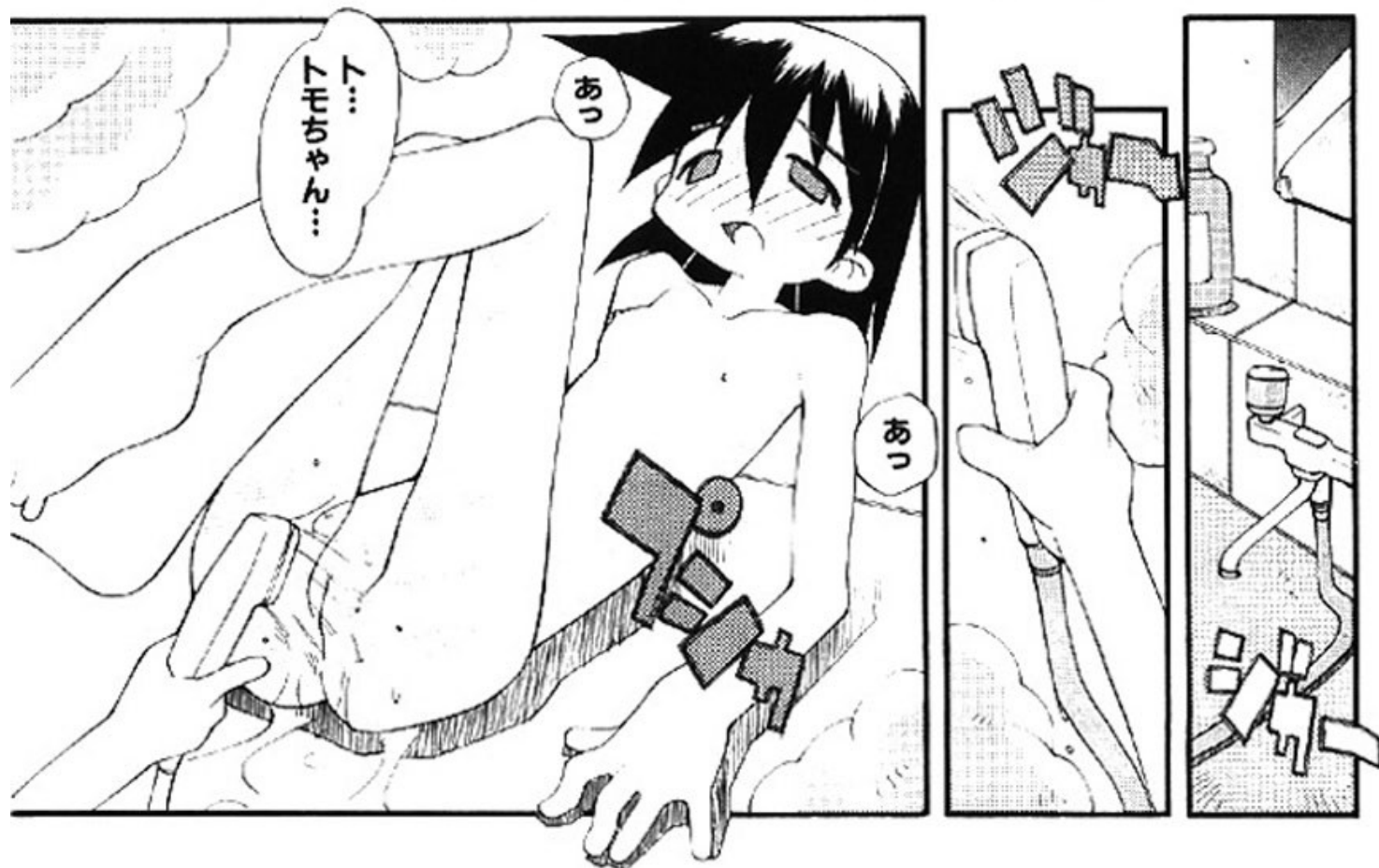


MR
FINAL





お姉ちゃんと私は暇さえあればお互いの体を触り合う関係になった





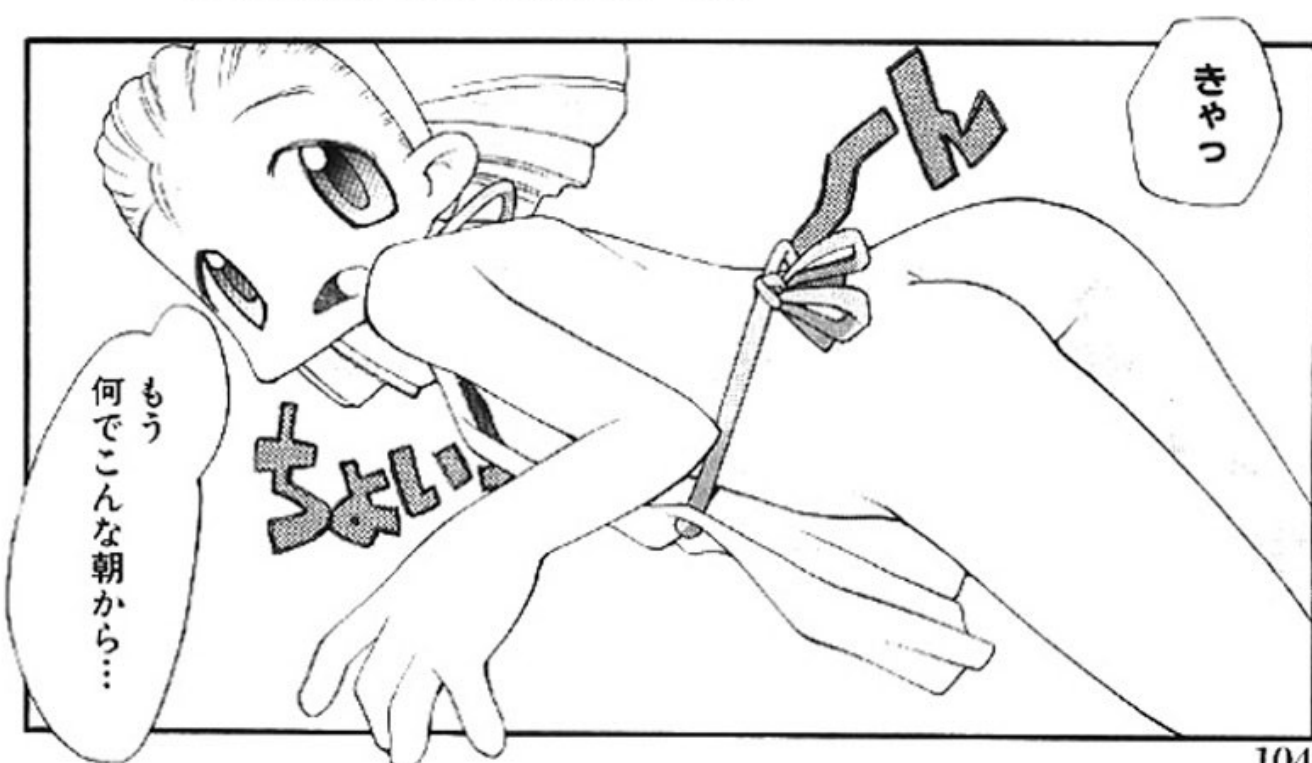




NETじゃなく お母さんに見つかるかもしれないというドキドキも心地よい緊張感になった…



でも お母さんはいつも仕事で家に居ないという安心感から
その緊張感もしだいに薄れていった





という訳で...

じやっ



あはは

トモちゃんが可愛いので
思わず...

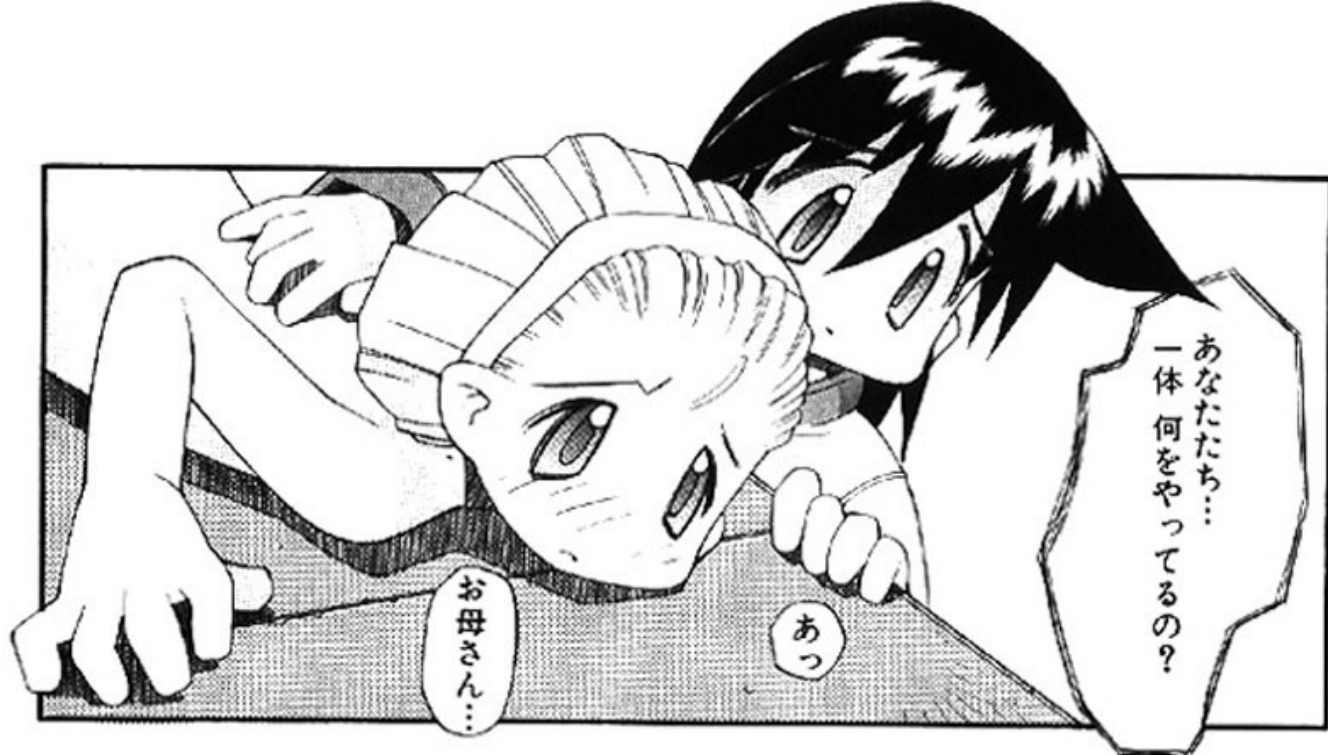


あっ

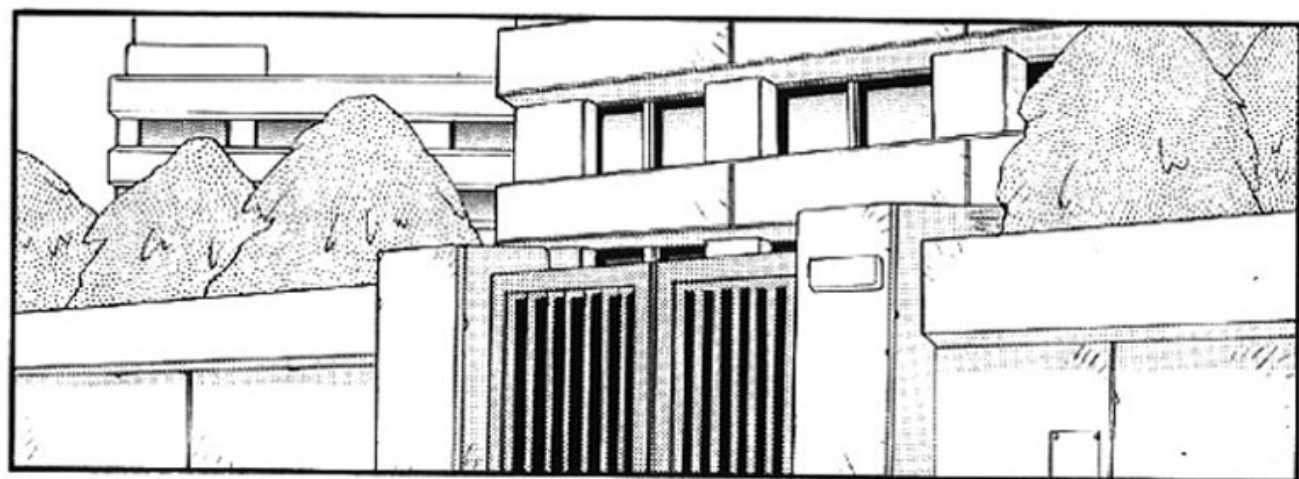


やあ

学校に
遅れちゃうよお



ある日の朝 お母さんに見つかった朝… その日からお姉ちゃんと私の日常が変わった



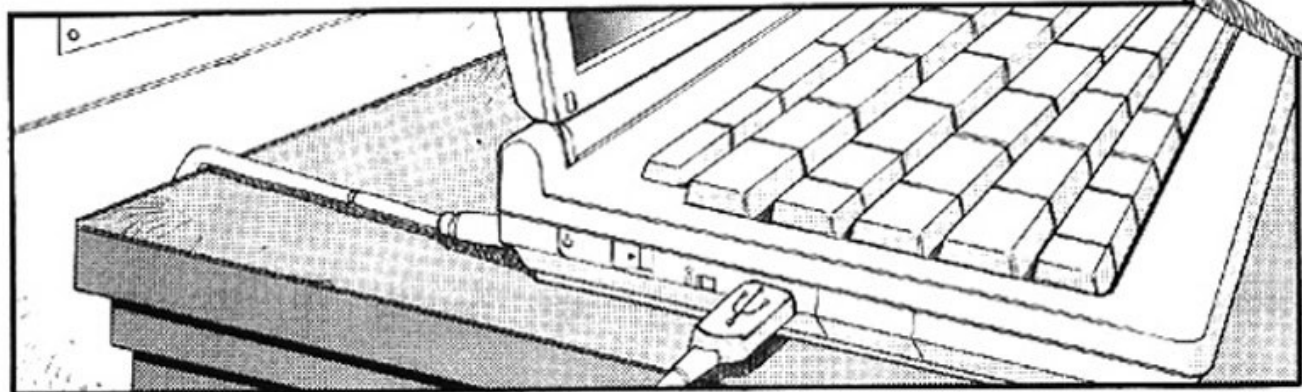
パソコン類は取り上げられ お姉ちゃんは全寮制の学校に入れさせられた



何度か会いに行ったが面会は出来なかった

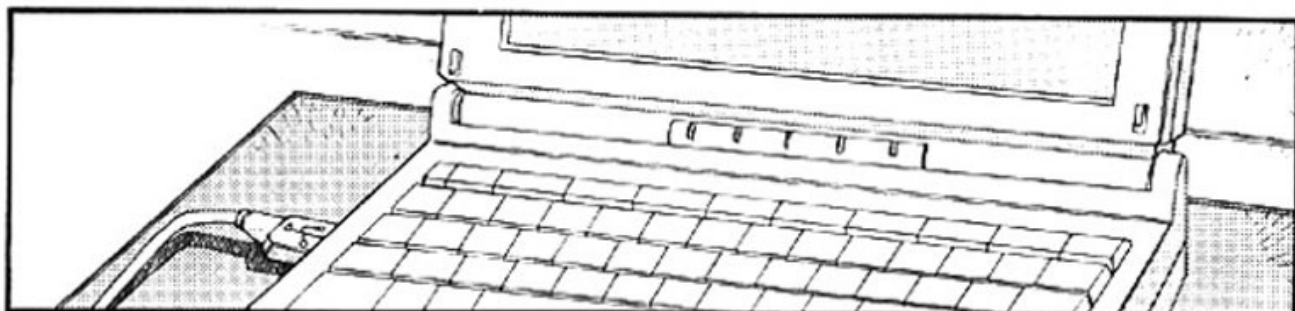


家にはお母さんがつけた家政婦さんが来るようになった
何か監視されている感じでいやだった…

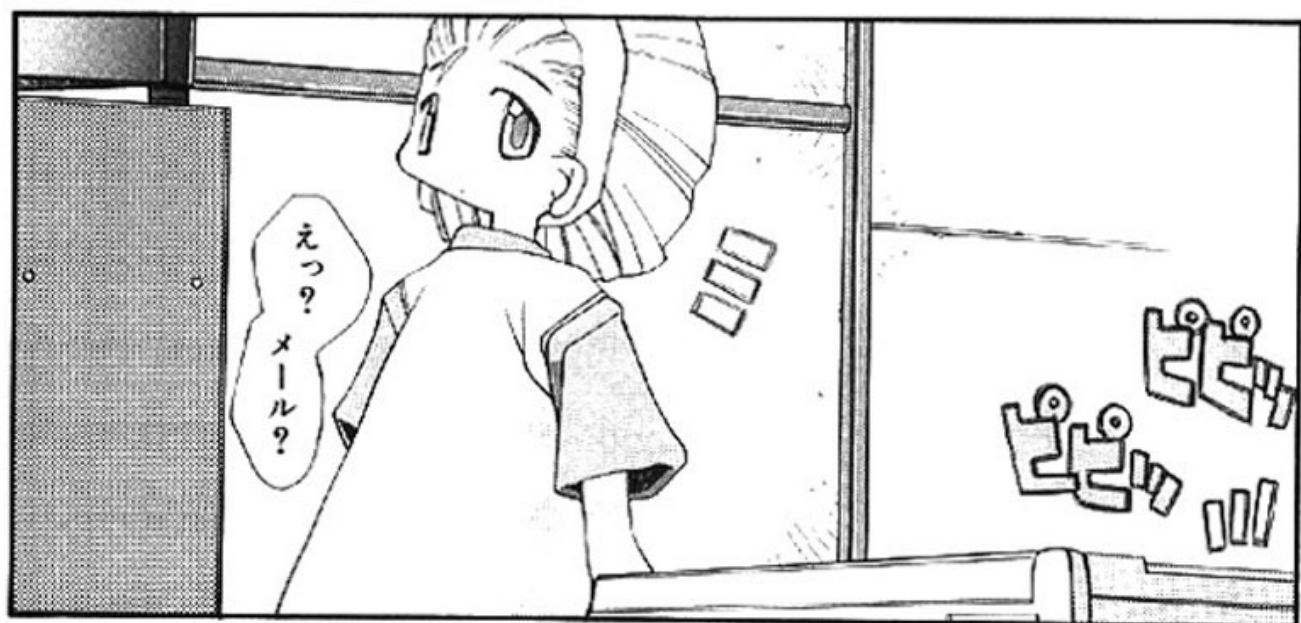




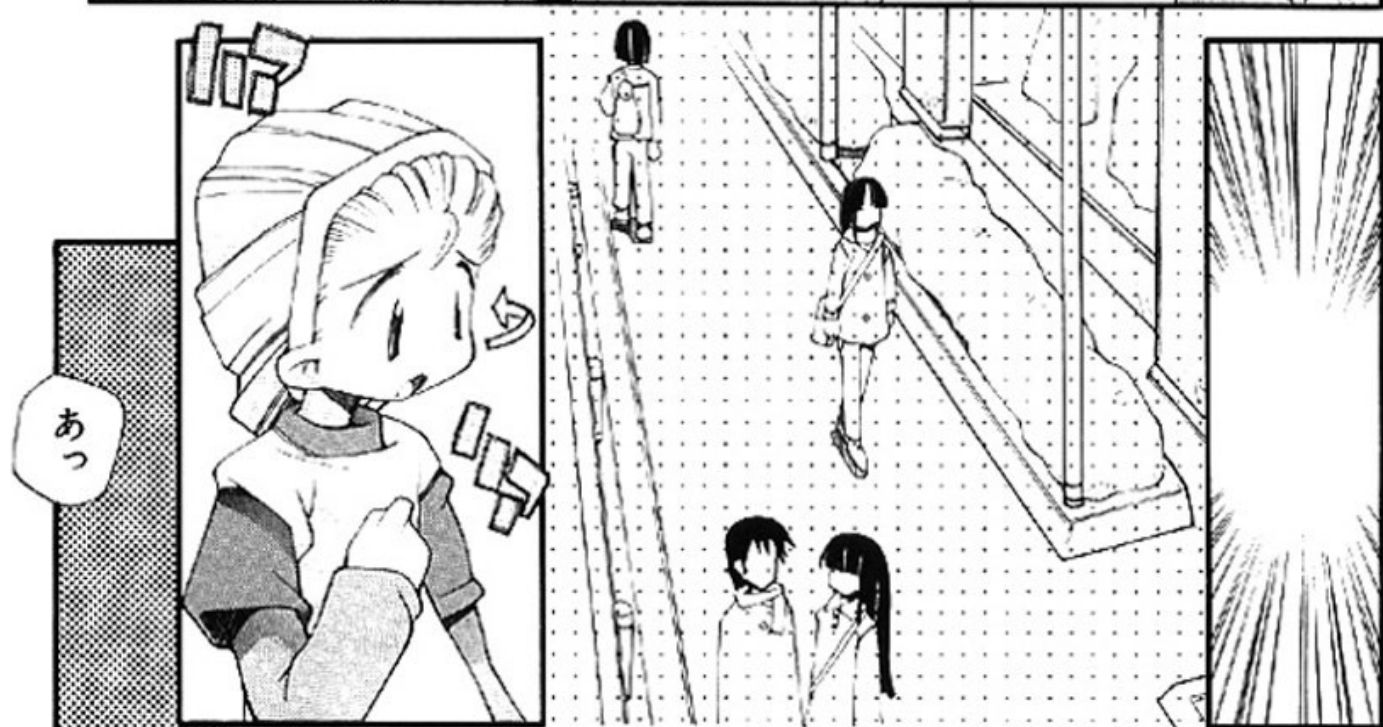
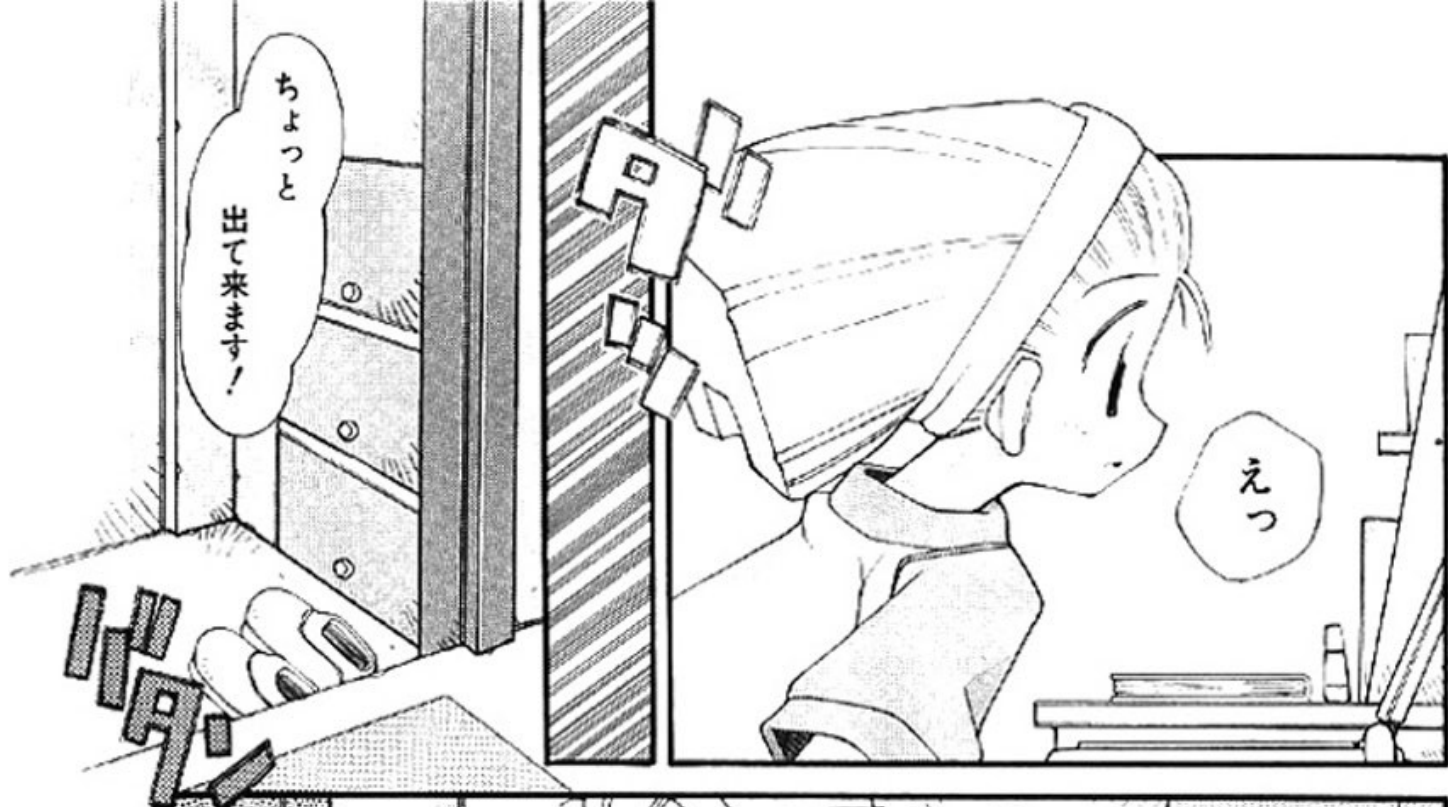
NET内でお姉ちゃんを探した あては無かったけど何かしてないと
さみしさでつぶれてしまいそうだから



お母さんには見つからないようにこっそりやった…
いろいろな掲示板にも書き込んだ…でも 見つからない…



さらに半年たったある日…

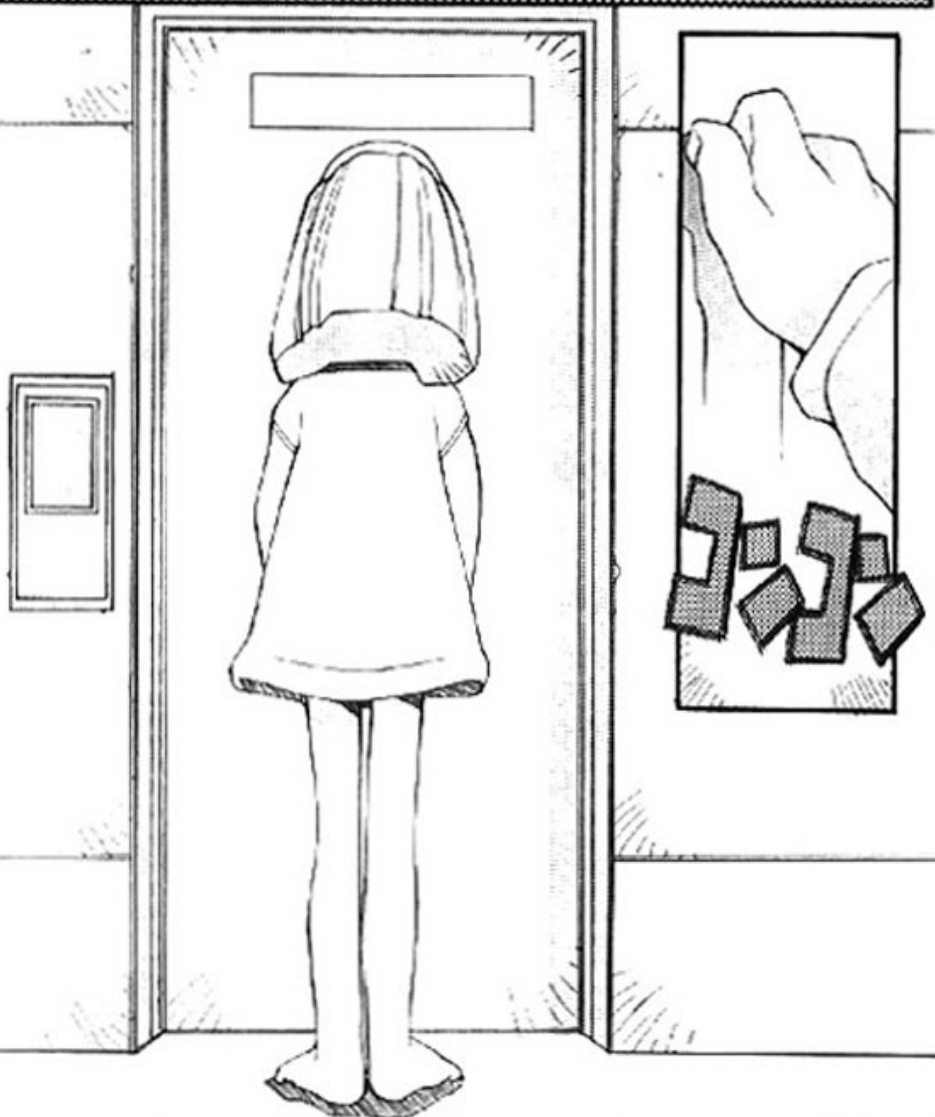
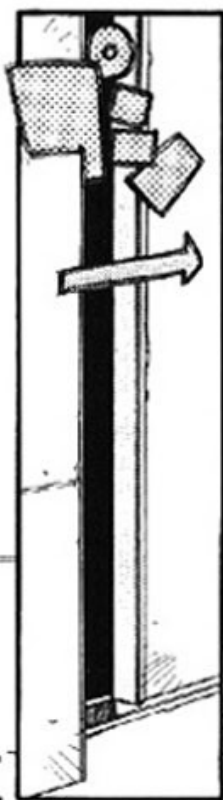
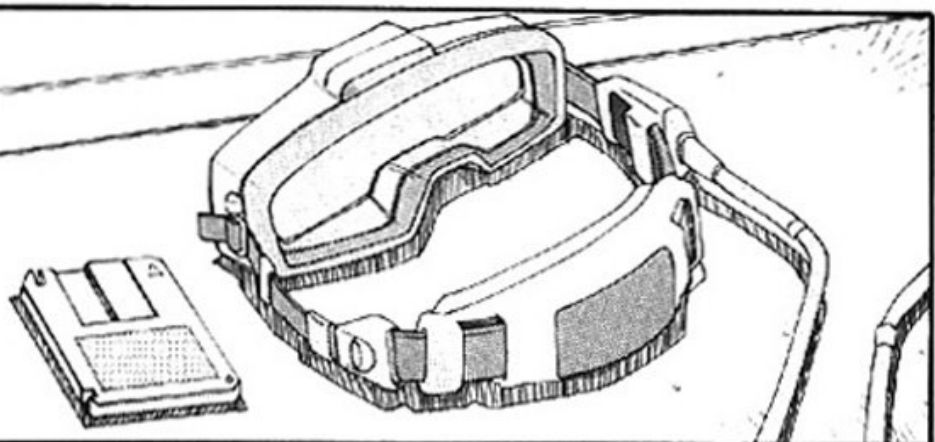






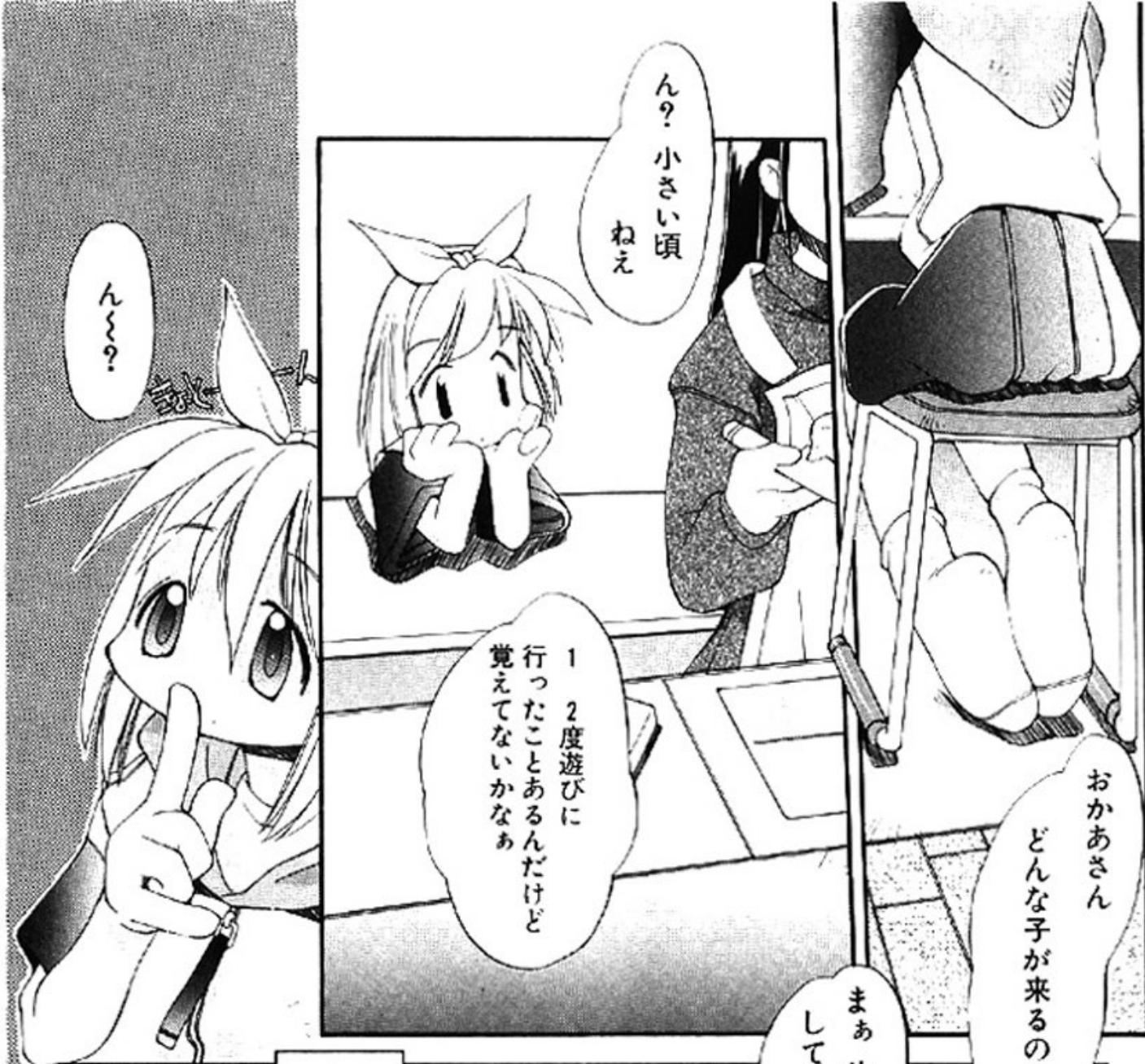
コラ待てっ!

これは…



いらっしゃい トモちゃん…

END



んん？

ん？小さい頃
ねえ

1 2度遊びに
行ったことあるんだけど
覚えてないかなあ

おかあさん

どんな子が来るの？

まあ仲良く
してあげてね…

雪ちゃんというらしい
正直覚えていない

なんでもその雪ちゃんは両親を
早くに亡くしているいろいろな親類を
転々としてきたそうだ…

うん



同じ種
SIDE-A



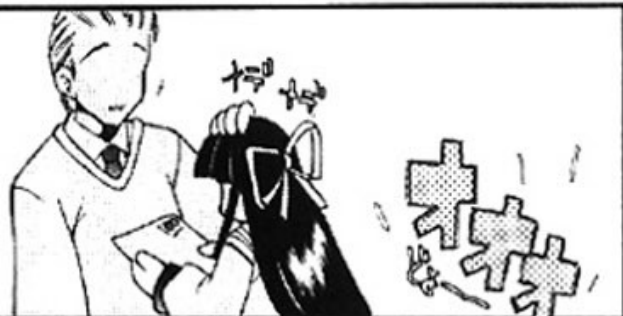
私もそうだけど
雪ちゃんもクラスでは
目立たない生徒だった



雪ちゃんは物静かな子だ
私と同じ学校に転校してきて
私と同じクラスになった…



でも雪ちゃんは
頭がいい先生
たちにもそう印象
づけられ俗に言う
優等生になった



彼女は先生にとってはいい子であって同時にそれをよく思わない一部の生徒も現れた…

とある昼休みの出来事



またあの人達
午後から出て
きてる…

あーあ
かったるいの

ほんとほんと

苦手だな
ああいう人達…

誰かに写させて
もらおうか？

どうする？

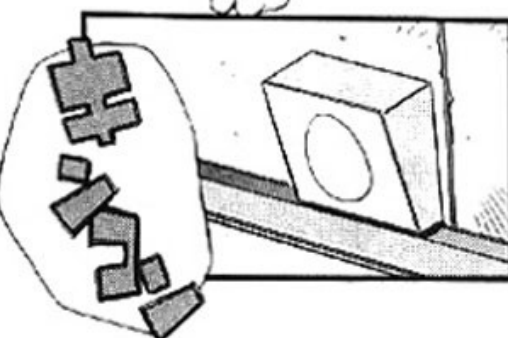
しまった
来なきゃよかったねえ

あー今日午後の
英語って宿題
あったよねえ

……いやです

優等生宿題やってあるんでしょ
ちよっと写させてよ。

おっ



あの日…
あの日から2人の雪ちゃん
へのいじめが始まった…

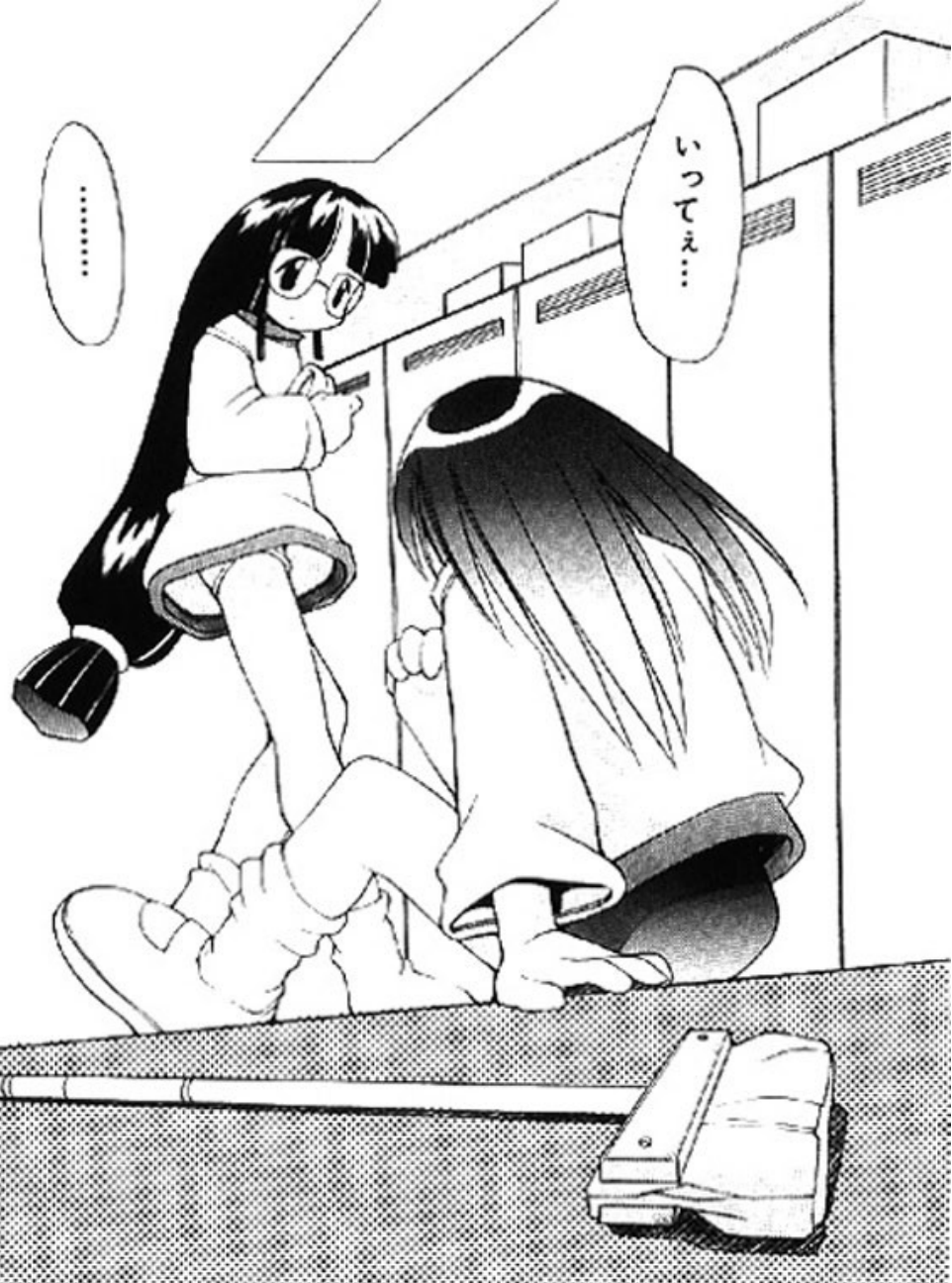
あの2人は何かと雪
ちゃんにからんでくる

私もそうだけどクラスの
たいていの方は
2人が怖くて
見て見ぬフリを
決め込んでいる…





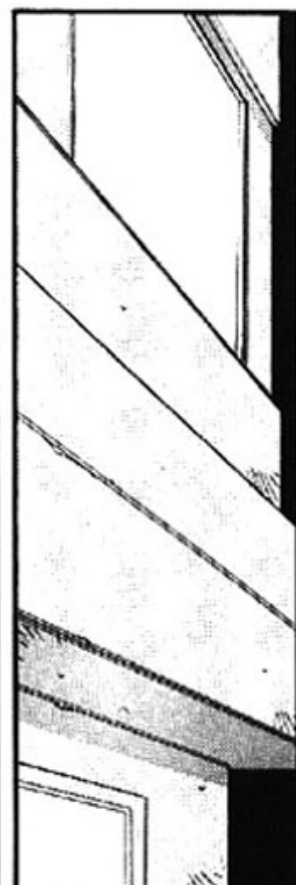






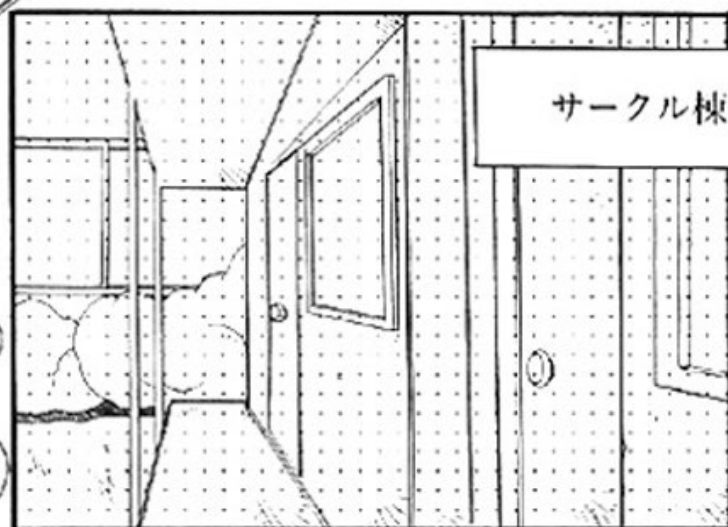
同刻

あら
遅いわね雪ちゃん



ねえ優等生

何故今自分が
こうされているか
わかる？



サークル棟

いやあさっきのお礼って
いったら何だけど

あんたにも
恥しい思いさせてあげようと
思ってた



これでね…

大丈夫よ大声出しても

このまわりの部屋
使われてないから
誰にも聞こえないよ

さすがのあんたも
動揺してるね

……

い……
いやあ



あはは
可愛いおしり



びびび



いやあ
ほら
あばれない

やあ



そんなに
嫌がるなよ
みんなに見てもら
うんだから



でもこれだけじゃ
つまらないわね

パンツも
とっちゃいな

何写真とられてるだけで
疲れてるんだよ

それいいね

ほらよく見える





雪ちゃんが遅く帰って来た
あの日から雪ちゃんに変化が
現れた：

例の二人から絡まれると
いままで無視を決め
込んでいた雪ちゃんが
反応するようになった

宿題やらジュースの買い出し：



今までの雪ちゃんの反応を知っていた
クラスのみんなは「なんで？」と不思議
そうな顔で見ている：

しかしそれもはじめだけで
またいつもの事になってしまう

でも私は：

阿比羅
SIDE-B





サークル棟

無理だから
あなただけじゃ…

おっ
来たね優等生

あんたの写真
大人気らしいよー

もう無くなったって

ハァ!

あの日とられた写真は
次の日校内の掲示板などに
張り出されることはなかった

私の写真はその手の
お店に売られたらしい…

二人は面白がるだけで
無駄だった



二人は結構な金になるのに味をしめ
何度も私を呼び出し何度も写真をとった



そして又 今日も
続く…

やあ

はじめ 私は泣き叫び
抵抗したが



この瞬間 私は私の感情を
消す…この行為は
昔から身についている

誰も助けてくれない 誰も気にとめてくれない
そんな時身に付いた 自分を守る行動…

優等生
頭もいくせに
可愛いねえ



でもお
ただハダカってのも
つまらないでしょ

ねえ？

ん





あらあら
またあの娘ったら...

いいんじゃない
確かにマンネリ化
してたし

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

あっ

んっ

んっ

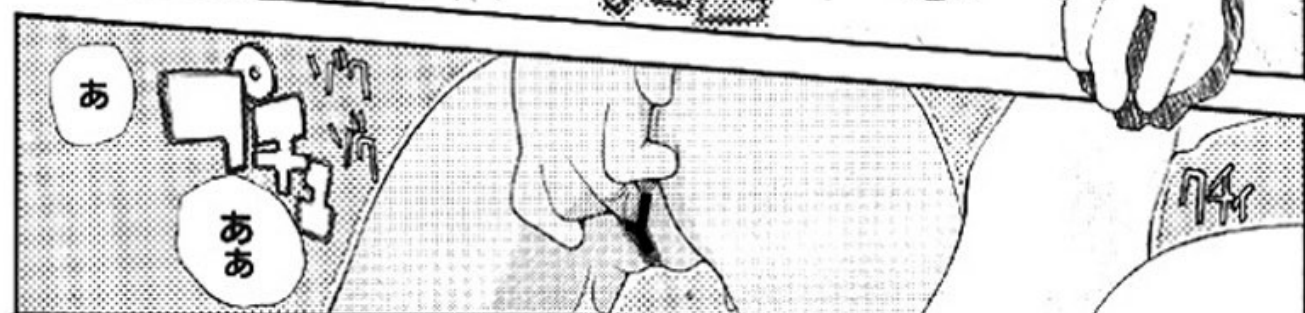
んっ

んっ

んっ











サークル棟

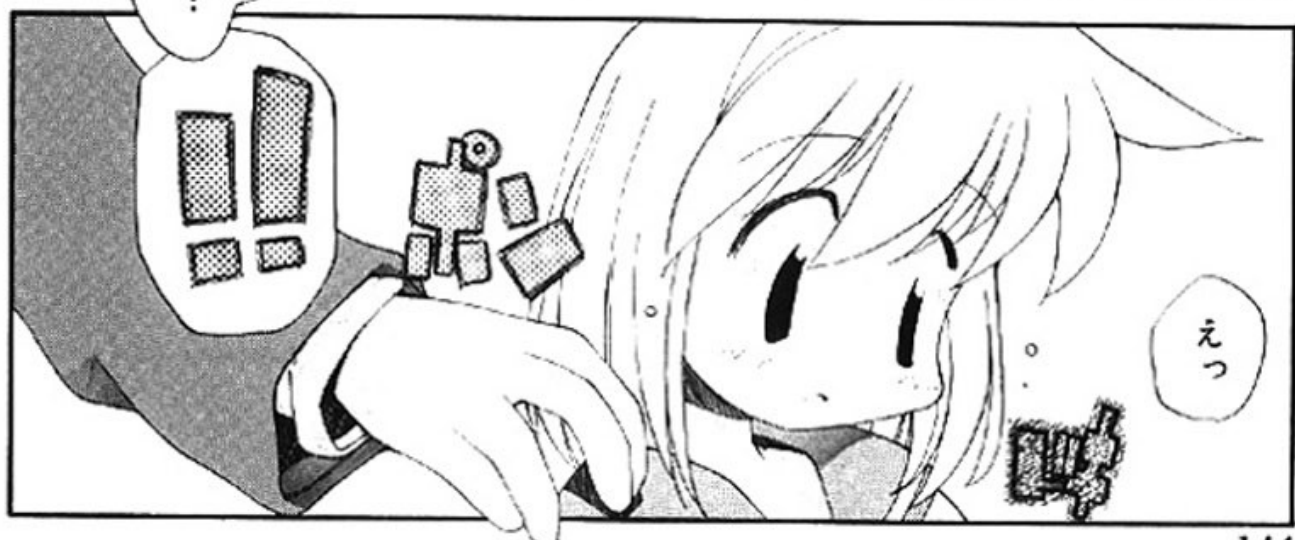
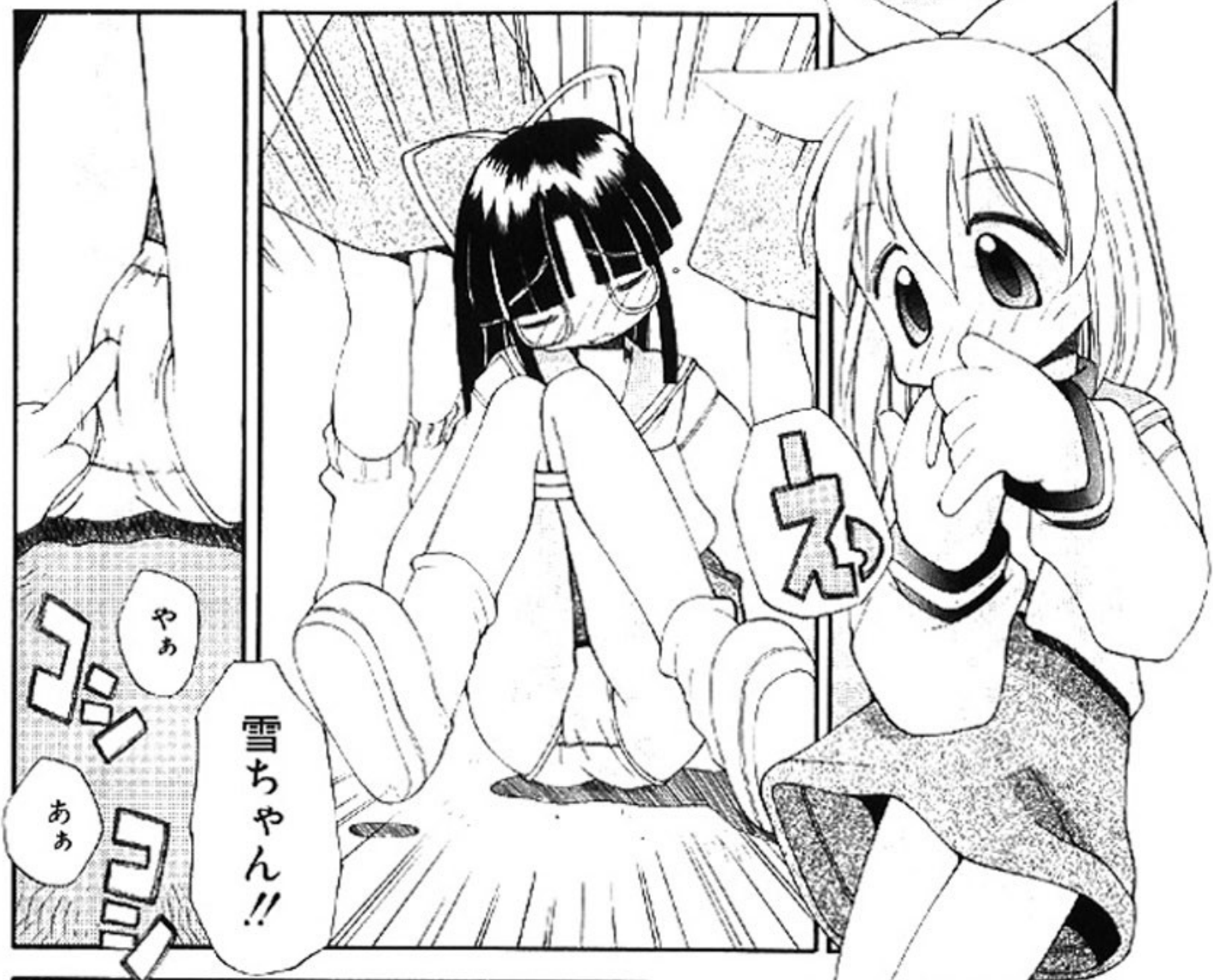
なんであの人達
雪ちゃんが一緒に…



明りが…

……

29 29





そろそろ
来ると思うんだけど



優等生も
こうなっちゃただの
女の子ねえ

うん
そんな優等生に
今日はプレゼント
あるんだあ

あっ

あっ

同じ種
SIDE-C



みか…ちゃん

こんな事やってる
なら

見張りぐらい立てろよ

雪…ちゃん…

おいおい…



みかちゃんは私に寄りそった感じが
がたがた震えている…

……



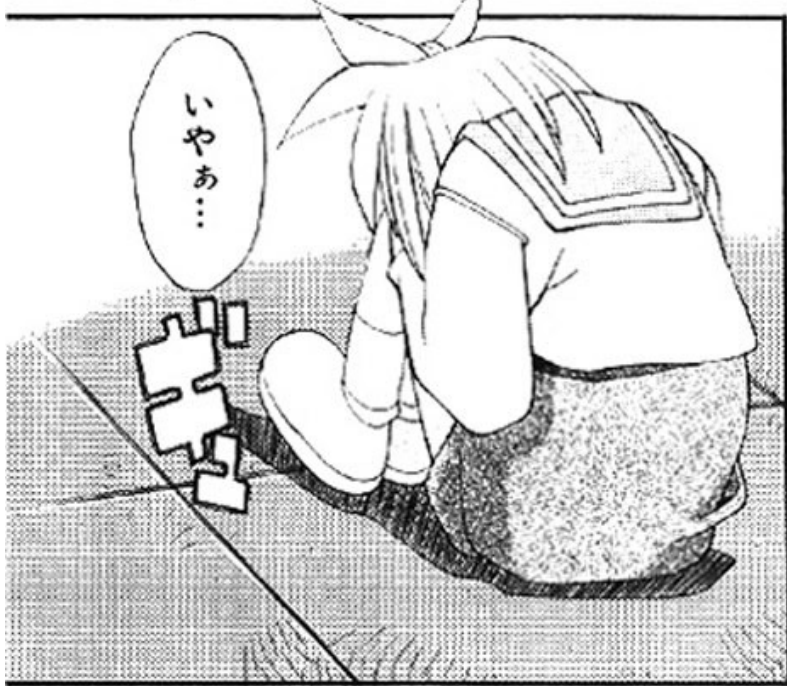
不思議なことに、私もとても怖いはずなのに
そんな みかちゃんを見ていると
少し落ち着いてしまう…

優等生にとってプレゼント
だったんだけど

まあ
お客様から頂いてもらい
ますか…



いやあ…







あぁ

ほら
暴れない

目の前でみかちゃんが
犯される

押えつけてられて服を
はぎとられていく…



やだぁ…

やめて…

いつの間にか私は いじめの傍観者の
目になっていた…



やあ



んっ



あっ

やだやだ

!!?

ん

!!?

あ

...

...うん

やだ...

!!?

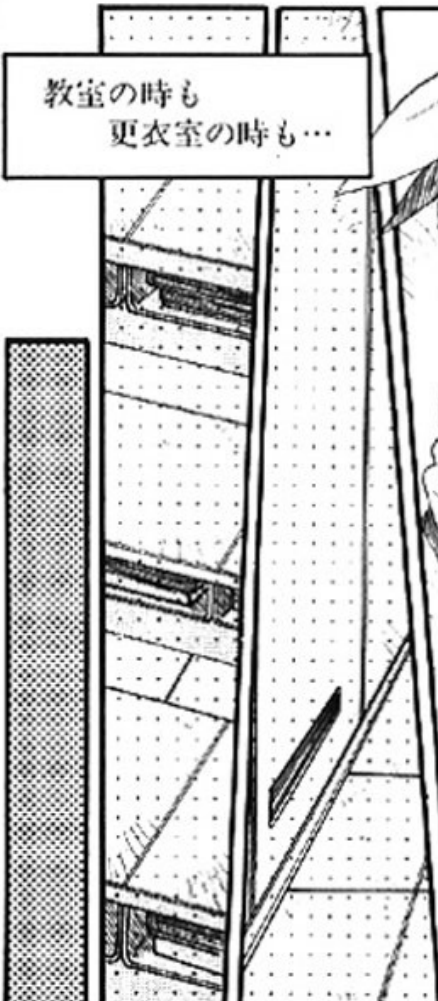
あ



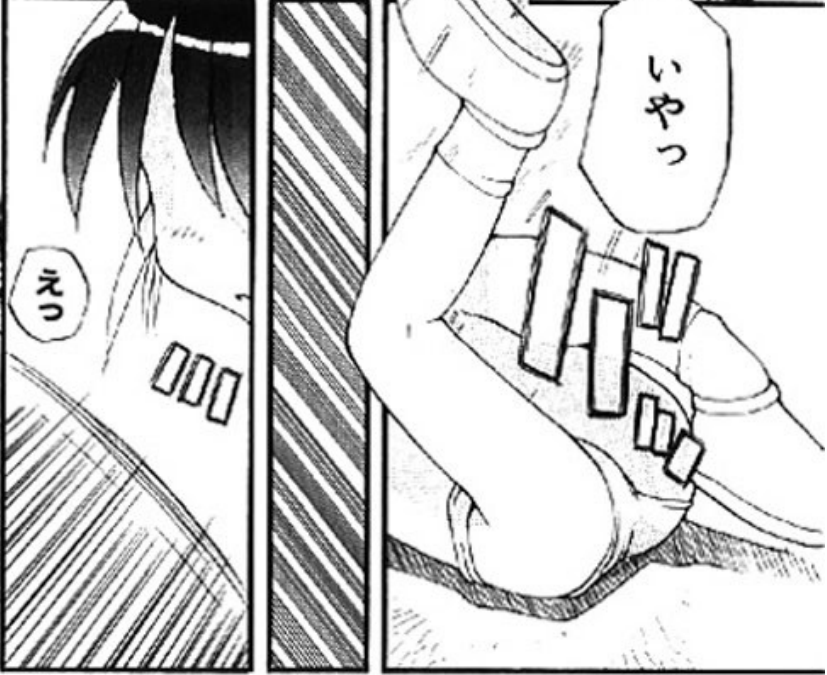
私も...

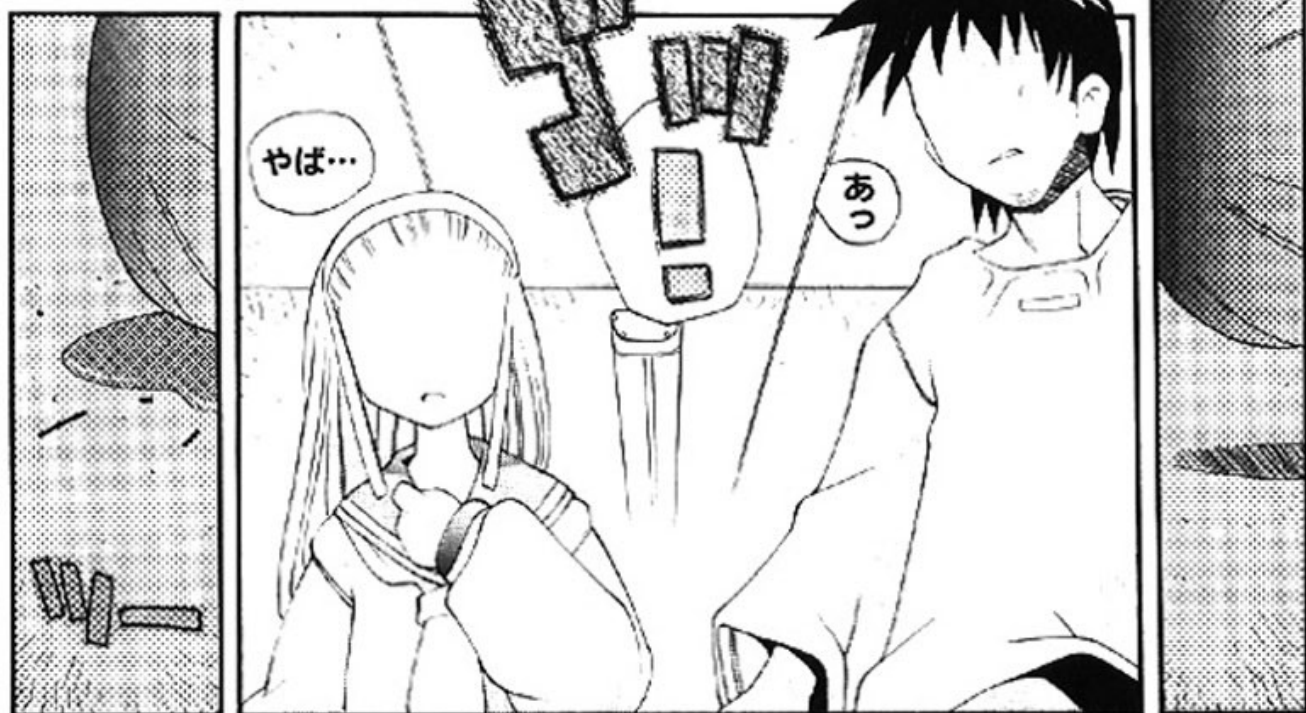


いつも、助けてって言ってたよ...



そうだよね...いつも私たち見て見ぬフリしてた...





やば...

あっ

お...おい...
まじやべーぞ
オレ知らねえぞ

あっ

ちよ...ちよつと
待ちなさいよ

運悪く頭から落ちた女の子は
いつも写真をとっている子だった



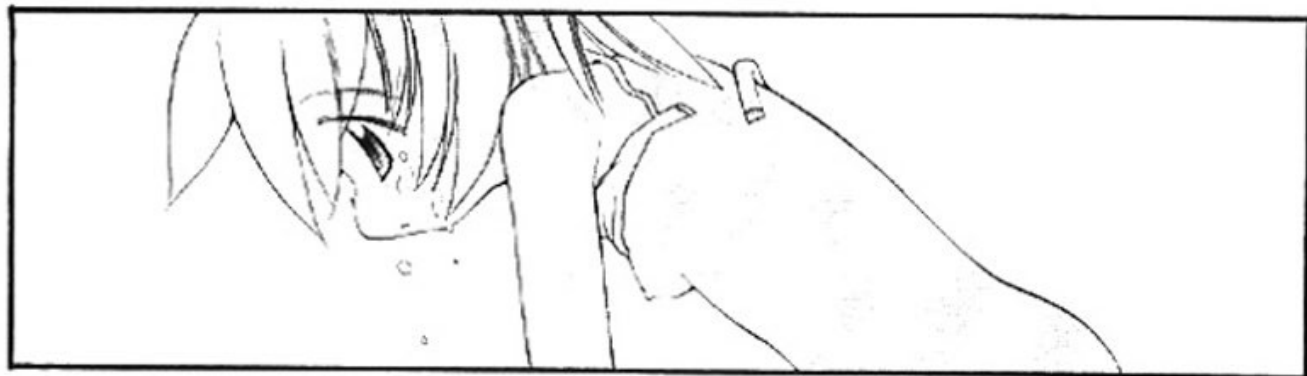
状態はわからなかったが
さっきからピクリとも動かなかった

ひっく

みかちゃんは
さっきから
泣き続けている

うぐっ

んっ



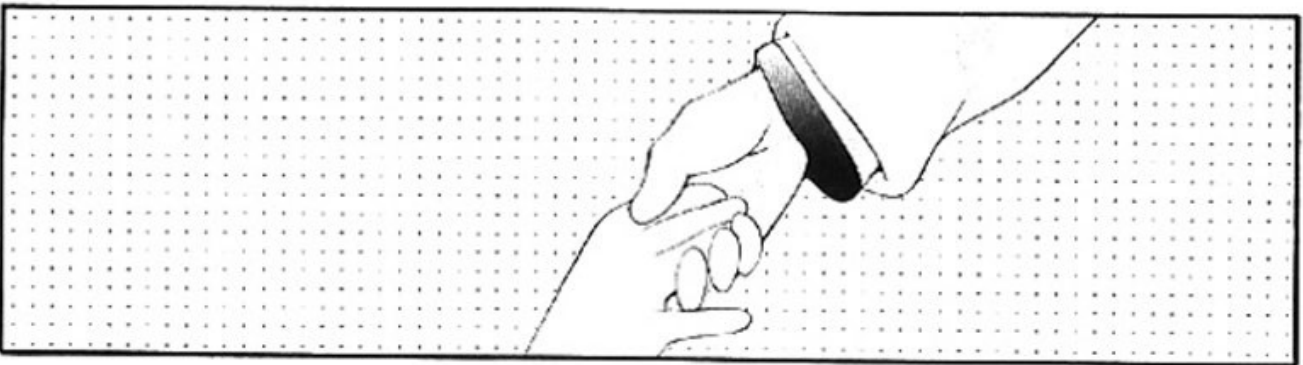
しばらくすると みかちゃんは呼吸を整えたのか、もそもそと体を起こし



私に向かって くしゃくしゃの顔で、「ごめんなさい」と言った



私は手をのぼし みかちゃんの手を握った

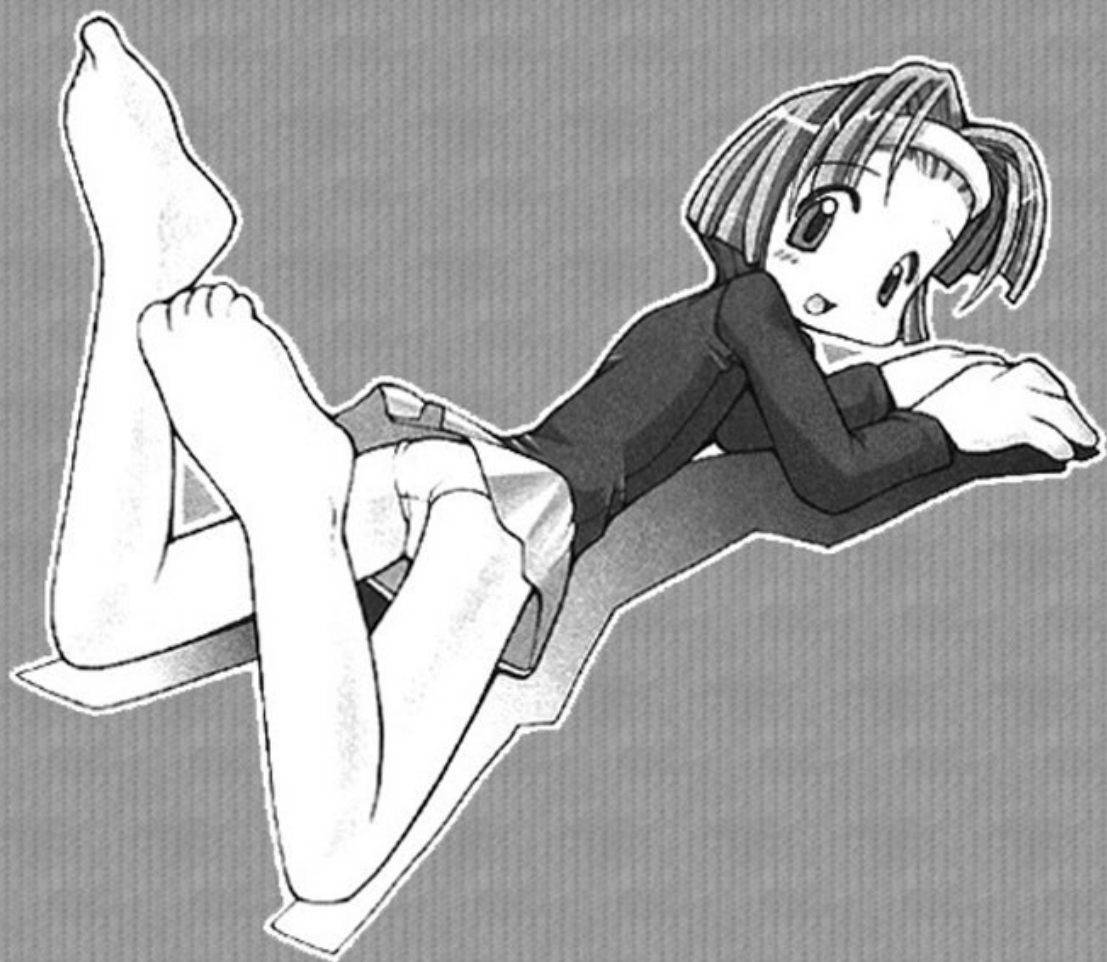


「行こう」

END

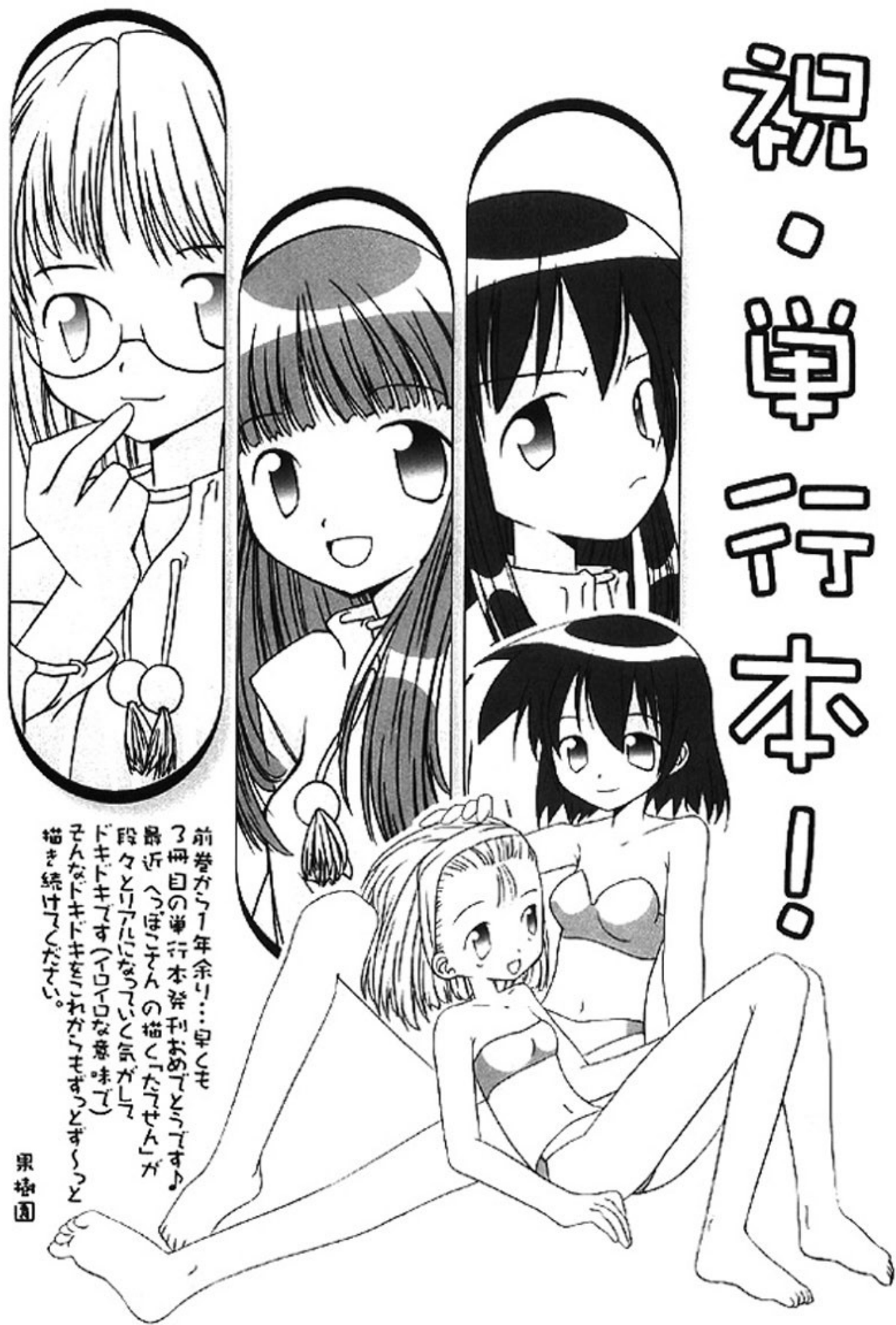
ムクオテンシタチ

innocent fairys



g u e s t c o m m e n t s

祝・単行本!



前巻から1年余り…早くも
3冊目の単行本を刊おめでとです。
最近へっぽこさんの描く「たてせん」が
段々とリアルになっていく気がして
ドキドキです(イロイロな意味で)
そんなドキドキをこれからますますとずっと
描き続けてください。




CONGRATURATION!

単行本 冊目

おめでとうございます。
早くも3冊目の快挙に、一読者として歡喜しております～。思い返せば1冊目の単行本と出会った時に僕の運命は変わってしまったようなもので、先生の影響を受けて今の僕がある、と思います。運命万歳。今度の単行本でも多くの人を魅了してくれる事を期待しております。
あ、でも健康にはお気をつけて・・・

大山田 K5 (一介のファン)



へっほこくんセンセ工
祝☆単行本3冊目!!!!

おめでとーございます～。
常日頃から、更なるえろーすを
求めて鍛錬を怠らない、
そんなへっほこくんセンセ工は
やっぱりステキです。
これからも、ちよい～～んと
がんばってくださいませね。

2001/06/xx

ぷらな☆りあ



C O N G R A T U L A T I O N S !

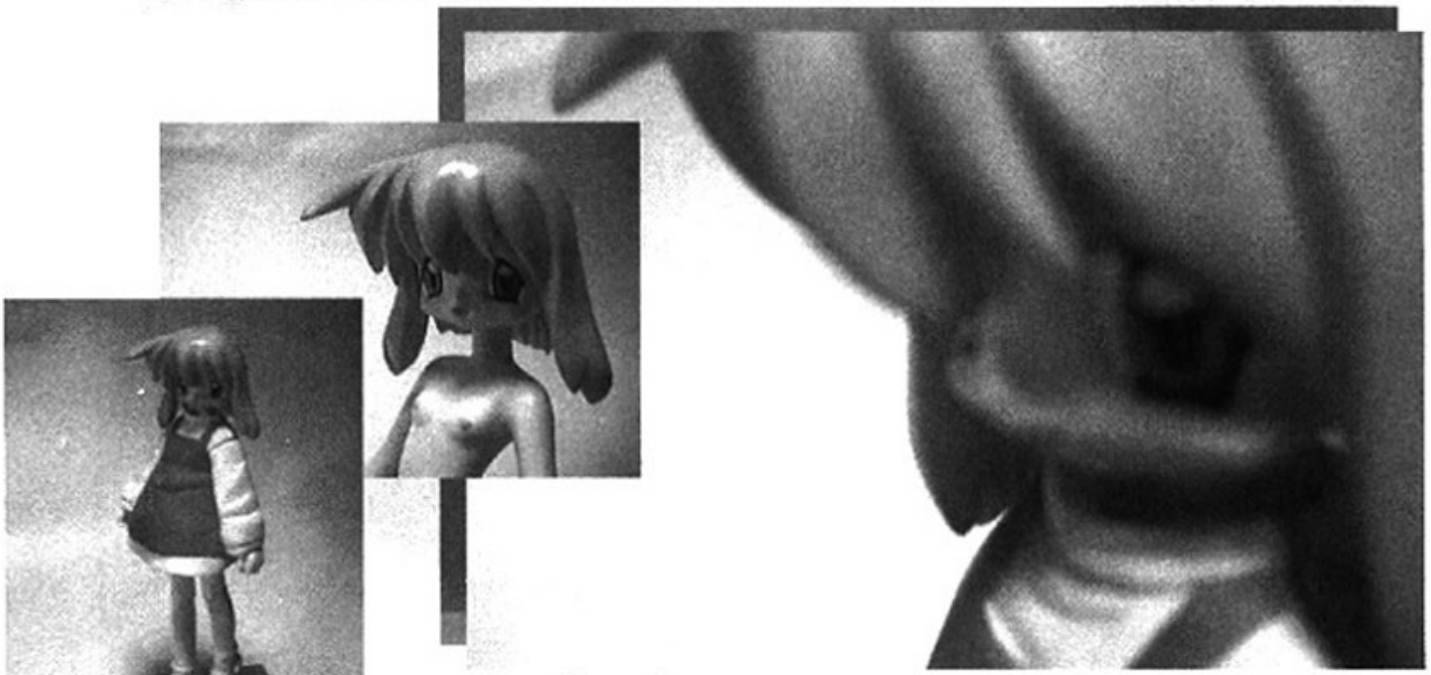


へっほこくん先生の描く女の子って、
なにがかわいって、しぐさがかわいんですよね~
ボク的に。
こう、一つ一つのしぐさが。ね。
フィギュア作るのに、ものすごく参考になります。
ちょっと尊敬の眼差し光線を出しつつ。



単行本 3 冊目完成 おめでとうございます~

僕もファンの一人として、とてもうれしいですよ~。
へっほこくん先生の絵は、フィギュア作ってとても楽しいです。
かわいいし、えろ~~~だし(笑) これからもじゃかじゃか作っていくので、
かわいい絵をびしびし描き続けてくれないと、いやですよ。



■ほえほえ…のさなみはパテックなへっほこくんなりよ〜(〇〇)／

2冊目の単行本から1年弱、前回に比べたらわりかし早めの3冊目なりり。今回は大きな2つのお話をまとめた気配なりです。少しでも楽しんでもらえたら、これ幸いの気持ちでいっぱいです〜

作品解説らしきもの

エッセー

ほえほえ姉妹の、ほのぼのず〜れ〜ず〜れ〜話。
我ながら妹さまの髪型は謎な気配なり(汗)

お話的には、ひたすらいちゃいちゃさせる事に重視っていうかいつもどおりです(〇〇)；インターネットのチャットの発展系的な世界のお話なんですけど…どうやったらあんなゴージャスでそんな疑似体験がでけるのかは気にしないのがルールほいで。そこら辺は設定上の大いなる暗黙で〜(汗)

女の子同士、いちゃいちゃをたらたらと続けるのは好きなんですけど、少しでもお話重視にしようとする、おいらのの〜みそではオーバーワークな面もちの様で、何か上手く描けません(>_<) 勉強〜勉強〜な日々。しかしここら辺は1冊目から進歩してないきゃも…ΣTDT)

作中のこと

はい、これはもう何が何だかの代名詞っていうかしょぼりんぐです(>_<) えろ〜すげ〜むとかやると、結構ダーク系のお話も好きなおいらですが、それは見る側にまわってないさいと思知らされたお話なり。文字上でお話を考える時はのりのりだったんですけど(おいら、はじめ小説チックにネーム書きます)自分の絵に置き換えて描き始めると合わないことこの上なし(汗)

キャラの基本的属性が「ほえほえ」なので、まじめなお話には似合わないほいで(〇〇)；でも、3回も続けちゃって自分のものつつい「ほえほえ〜」とか言わせたくなくて大変でしたん。

でも、こういう暗めのお話も描けるようになりたいなりよ〜勉強〜勉強〜(〇〇)／

ゲストコメント

今回も様々な方に、ご一いんにお願ひして書いて貰いましたお忙しい中ありがとうございました〜。インターネットでお知り合いになった方々なり。ICQやメールでお世話になってます(〇〇)／

果樹園さん：強烈なず〜れ〜好き仲間〜(〇〇)／これからも共にず〜れ〜の良さを世の中に広めていきたいと思います。漫画描くのがめっちゃ上手いっす！おいらに教えてくださいませ〜(>_<)

大山田K5さん：長耳(けもの耳)大好きつながら〜(〇〇)／ディテールのしっかりした可愛い女の子をこりこり描かれて思わず嫉妬しまくりんぐ(〇〇)／

ぶらな☆りあさん：いろいろな意味で先輩なお方っていうか先輩(〇〇)／ぶらな☆りあさんの描かれる絵には、チャームの呪文がかけてあるみたいで、おいらめろめろ状態です〜(>_<)

八海さん：造形職人(〇〇)／2冊目の単行本に載ってる漫画のキャラを作ってくれました。めっちゃめっちゃうれしかったです〜ほんと、自分の絵に似てて立体になるところなるのかあ〜と勉強になりましたです(〇〇)／

ああ〜と、ここでスペース切れ(>_<) 今回はこの辺で〜次も、ざくりと出せるように頑張りますので、よろしくして下さいなりよ〜でわ〜(〇〇)／

へっほこくん
2001.07.14



別冊エースファイブコミックス

ムクナチンツタチ

著者◎ へっぽこくん

発行者◎ 貴志 元則

発行所◎ (株) 松文館

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-37-1 池袋山口ビル3F
☎03-5951-4647 郵便振替00190-2-98863

定価・発売日はカバーに表示してあります。